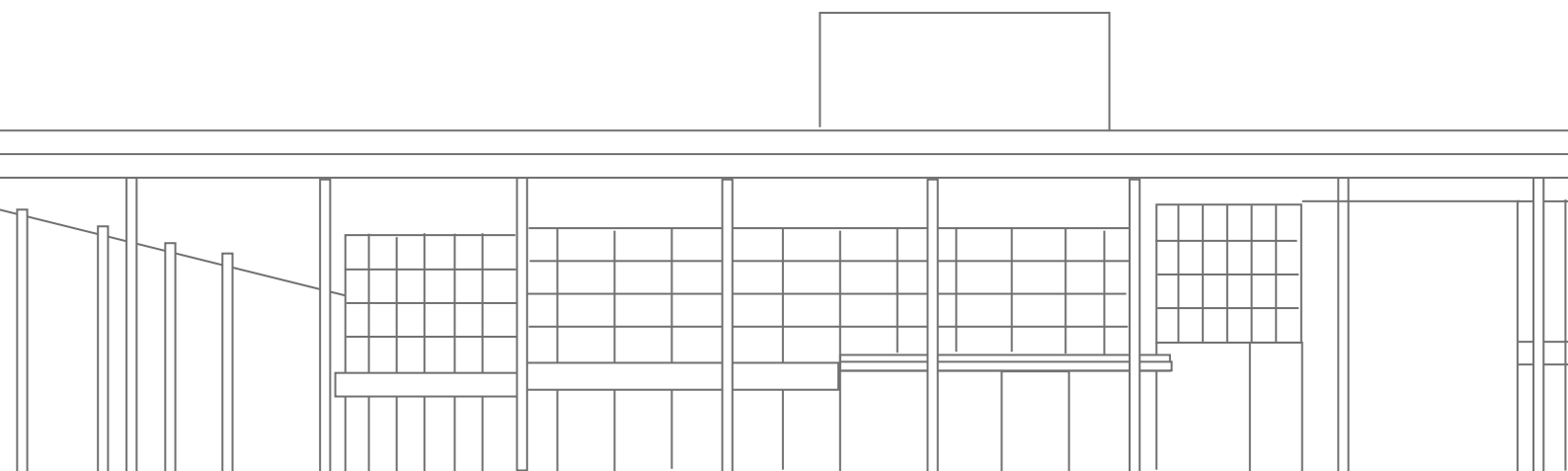


平成20年度

年報

VOL. 21

米沢市上杉博物館



刊行にあたって

大河ドラマ「天地人」の放映に関連して、平成21年1月24日から「米沢 愛と義のまち 天地人博2009」が開催となりました。開幕から連日、予想を上回る多くのお客さまにご来場いただき、大変なにぎわいを見せました。

平成20年度は同博の開催にあたり、大変に慌ただしい1年となりましたが、その中で特別展「上杉伯爵家の明治」をはじめ、幅広い分野で6本の特別展・企画展を開催いたしました。米沢市出身の画家・椿貞雄の没後50年を記念して開催した「没後50年 愛情の画家 椿貞雄展」では、多数の小中学生の来場があり、こどもたちの郷土再発見の機会となったのではないかと考えております。

ここに、平成20年度の年報を発刊するにあたり、これまでご協力を賜りました関係各位に深く感謝申し上げますとともに、今後ともなお一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。

平成21年11月

米沢市上杉博物館

目 次	
平成20年度事業報告	
1 展 示	2
(1) 常設展示	2
(2) 企画展示	4
2 教育普及	16
3 調 査	22
4 収集保管	23
管理・運営	30
組 織	31
利用案内	32



上杉茂憲夫妻大礼服

平成20年度事業報告

1 展 示

(1) 常設展示 上杉文華館

上杉文華館は当館所蔵の「国宝上杉本洛中洛外図屏風」（複製）および国宝「上杉家文書」（原本）を展示し、上杉文化の粋に接してもらうことをねらいとしている。

「上杉家文書」については通年のテーマのもとに約1ヶ月の期間で小テーマを設けた展示を実施している。平成20年度は、翌年放映される大河ドラマ「天地人」の主人公である直江兼続への関心が高まっていることから、文書展示の部分においては兼続の生涯について各回でテーマを設定して展示を構成した。また、「上杉家文書」のみでは、数量的に十分ではないため、館蔵資料に範囲を広げ、より多角的に兼続の生涯を理解できるように心がけた。

なお、12月からは「天地人博2009」準備のため休止となった。

コレクショントークも実施し、来館者の文化財への理解を促すことに努めた。

展示資料

①平成20年4月1日（金）～4月13日（日） 1/10（展示スペース規模。以下、同じ。）

■洛中洛外図屏風（複製）

■直江兼続の生涯 「越後統一」

（天正9年）8月12日跡部長資・長坂光堅連署状（国宝「上杉家文書」）

（天正10年）10月24日須江光頼書状（国宝「上杉家文書」）

（天正10年）9月28日上杉景勝書状写（国宝「上杉家文書」『歴代年譜 景勝公』7）

（天正11年）3月20日上杉景勝書状写（『歴代古案』11）

（天正14年）9月8日石田三成書状写（『諸士来状全』）

（天正15年）11月18日豊臣秀吉直書（国宝「上杉家文書」）

②平成20年6月4日（水）～6月24日（火） 1/10

■洛中洛外図屏風（複製）

■直江兼続の生涯 「天下統一と①～秀吉と結ぶ」

（天正7年カ）6月25日伊達輝宗書状（国宝「上杉家文書」）

（天正11年）8月15日遠藤基信書状写（『歴代古案』13）

（天正14年）9月25日豊臣秀吉直書（国宝「上杉家文書」）

（天正17年）9月28日豊臣秀吉直書（国宝「上杉家文書」）

（天正17年）10月16日伊達政宗書状（国宝「上杉家文書」）

③平成20年6月26日（木）～7月22日（火） 1/10

■洛中洛外図屏風（複製）

■直江兼続の生涯 「天下統一と②～庄内を支配下に」

（天正12年カ）4月28日大宝寺義興書状（国宝「上杉家文書」）

（天正16年）12月1日伊達政宗書状写（『歴代古案』5）

（天正16年）12月9日豊臣秀吉朱印状写（『歴代古案』18）

（天正18年）8月1日豊臣秀吉朱印状（国宝「上杉家文書」）

（天正19年）6月6日直江兼続宛行状写（国宝「上杉家文書」『歴代年譜 景勝公』15）

（文禄4年）正月23日直江兼続書状写（『歴代古案』9）

④平成20年7月24日（木）～8月26日（火） 1/10

■洛中洛外図屏風（複製）

■直江兼続の生涯 「天下統一のゆくえ」

（慶長3年）9月29日増田長盛書状（国宝「上杉家文書」）

（慶長5年）3月21日徳川秀忠書状（国宝「上杉家文書」）

（慶長5年）6月10日上杉景勝書状写（『景勝公御所』5）

（慶長5年）7月29日徳川家康書状写（『歴代古案』5）

（慶長5年）10月7日直江兼続書状写（『歴代古案』11）

（慶長6年）7月6日佐竹義宣書状写（『歴代古案』17）

⑤平成20年8月27日（木）～9月15日（月・祝） 1／10

■洛中洛外図屏風（複製）

■直江兼続の生涯 「幕府と兼続①～幕府からの諸負担」

（慶長8年）5月29日本多正信書状（国宝「上杉家文書」）

（慶長18年）10月24日直江兼続書状（国宝「上杉家文書」）

（慶長19年）10月23日幕府年寄衆連署状（国宝「上杉家文書」）

（慶長19年）10月9日直江兼続書状（国宝「上杉家文書」）

（元和6年）8月5日徳川秀忠書状（国宝「上杉家文書」）

（年未詳）12月22日徳川家康御内書写（『歴代古案』5）

⑥平成20年10月27日（木）～11月28日（火） 1／10

■洛中洛外図屏風（複製）

■直江兼続の生涯 「幕府と兼続②～ネットワーク」

（慶長18年ヵ）11月5日直江兼続書状（国宝「上杉家文書」）

（年未詳）10月16日直江兼続起請文案（国宝「上杉家文書」）

（年未詳）2月直江勝吉起請文案（国宝「上杉家文書」）

（元和2年）3月8日直江兼続書状写（『歴代古案』9）

（年未詳）5月11日直江兼続書状写（『歴代古案』20）

（年未詳）9月25日直江兼続書状（国宝「上杉家文書」）



(2) 企画展示

(1) 特別展「上杉伯爵家の明治」



会 期 ■平成20年前期（上杉本洛中洛外図原本）
4月19日（土）～5月12日（日）
平成20年後期（上杉本洛中洛外図複製）
5月13日（月）～6月1日（日）
会 場 ■米沢市上杉博物館 企画展示室(100%使用)
開館日数 ■42日間
主 催 ■米沢市上杉博物館

内 容

本展覧は企画にあがっていたが、2009年度の大河ドラマの主人公に直江兼続が決定したことにより、展覧会の見直しを行い前倒しで開催した特別展であった。おりしも大河ドラマ「篤姫」が好調で、同時代の敵対する米沢藩や上杉家の動向を紹介し、概ね好評であった。

展覧会の構成は、プロローグの「米沢藩上杉家」から「米沢藩の崩壊」「明治の幕開け」「明治天皇の行幸」「沖縄県令上杉茂憲」「上杉家の地域貢献」「上杉伯爵家のその後」とし、めまぐるしく状況が変わり、なかなかわかりづらい幕末から明治という時代を概括的に紹介した。常設展示では扱えなかった時代であり、今後戊辰戦争に特化するなど視点と角度を変えたいいくつかの展覧会の可能性が見出せた。



印刷物

ポスターB2
チラシ A4
図録
A4判104頁 1,000部発行

入 館 料 一般500円（400） 高大生350円（280） 小中生250円（200）
一般400円（320） 高大生300円（240） 小中生200円（160）

入館者数 前期：7,257人 後期：2,584人

展示資料 75点（展示替えあり）

関連事業 □講演会：平成20年5月11日（土） 14:00～16:00

「上杉伯爵家の宝物超整理法」

浅倉有子氏（上越教育大学准教授）

□ギャラリートーク

4月19日（土） 10:00～ 5月31日（土） 14:00～

「見どころ解説」

角屋由美子（米沢市上杉博物館主任学芸員）

4月26日（土） 14:00～

「米沢藩と戊辰戦争」

栗原伸一郎氏（仙台市史編纂室）

5月17日（土） 14:00～

「地域教育における上杉家の役割」

布施賢治氏（山形県立米沢女子短期大学講師）

展示資料

No.	資料名	員数	年代	所蔵	展示期間
プロローグ 米沢藩上杉家					
1	上杉謙信像	一幅	明治時代(19世紀)	米沢市上杉博物館	前後期
2	上杉景勝像	一幅	江戸時代(19世紀)	米沢市上杉博物館	前後期
3	直江兼続像	一幅	未詳	米沢市上杉博物館	前後期
4	上杉鷹山像	一幅	江戸時代(19世紀)	米沢市上杉博物館	前後期
5	上杉斉憲自筆上洛日記(国宝「上杉家文書」)	三冊	文久三年(1863)	米沢市上杉博物館	前後期
第一章 米沢藩の崩壊					
6	牡丹菊常夏桔梗模様錦陣羽織	一領	江戸時代(19世紀)	上杉家蔵	前期
7	狩衣 附当帯	一領	江戸時代(19世紀)	上杉家蔵	前期
8	古写真「京都所司代邸の上杉茂憲」(パネル)	一枚	慶応二年(1866)	上杉家蔵	前後期
9	牡丹菊常夏桔梗模様錦陣羽織	一領	江戸時代(19世紀)	宮坂考古館	前期

10	会津容保追討違書(国宝「上杉家文書」)	一通	(明治元年(1868)正月)	米沢市上杉博物館	前後期
11	会津容保追討沙汰書(国宝「上杉家文書」)	一通	(明治元年(1868)正月)	米沢市上杉博物館	前後期
12	紺糸威二枚胴具足	一領	江戸時代(19世紀)	米沢市上杉博物館	前後期
13	奥羽列藩同盟盟約書	一通	慶応四年(1868)	米沢市上杉博物館	前後期
14	「討薩檄」草稿	一卷	江戸時代(19世紀)	米沢市上杉博物館	前後期
15	上杉斉憲朱筆勘返状	一通	(元治元年(1864)9月13日)	上杉家蔵	前後期
16	上杉斉憲朱筆勘返状	一通	(元治元年(1864)9月30日)	上杉家蔵	前後期
17	古写真「上杉斉憲と五男鉄丸(信謙)」(パネル)	一枚	19世紀	個人像	前後期
18	エドワード・スネル宛約定書(「残存戊辰文書続集 乾坤」の内)	一通	慶長四年(1868)7月	米沢市上杉博物館	前後期
19	小島龍三郎書状	一幅	(年未詳)12月5日	米沢市上杉博物館	前後期
第二章 明治の幕開け					
20	行政官達書(版籍奉還出願返事)(国宝「上杉家文書」)	一通	明治2年(1869)4月	米沢市上杉博物館	前後期
21	米沢藩知事任命書	一通	明治2年(1869)6月	上杉家蔵	前後期
22	集議院達書	一通	明治2年(1869)9月	上杉家蔵	前後期
23	雲井龍雄像	一幅	未詳	米沢市上杉博物館	前後期
24	平田東助筆「桜山雑興」の一	一幅	明治時代(19世紀)	米沢市上杉博物館	前後期
25	一瓢大人古稀祝詞帖	一帖	明治9年(1876)	米沢市上杉博物館	前後期
26	勝海舟像	一面	昭和10年(1935)	米沢市上杉博物館	前後期
27	爵記	一通	明治17年(1884)7月7日	上杉家蔵	前後期
28	上杉茂憲夫妻大礼服				
	上杉茂憲大礼服(爵服)	一式	明治時代(19世紀)	上杉家蔵	前期
	上杉兼大礼服(マントドクール)	一式	明治34年(1901)	上杉家蔵	前期
29	上杉茂憲式部官大礼服	一式	明治時代(19世紀)	上杉家蔵	後期
30	上杉茂憲文官大礼服	一式	明治時代(19世紀)	上杉家蔵	後期
31	指貫 附足袋	一領	江戸時代(19世紀)	上杉家蔵	後期
32	古写真「昌寿院像」(パネル)	一枚	19世紀	上杉家蔵	前後期
33	唐草毛彫菊紋銀盃	一組	明治時代(19世紀)	上杉家蔵	前後期
34	上杉鶴遊下賜品書付(国宝「上杉家文書」)	一通	明治8年(1875)4月13日	米沢市上杉博物館	前後期
35	上杉鶴遊下賜品書付(国宝「上杉家文書」)	一通	(明治8年(1875)4月13日)	米沢市上杉博物館	前後期
36	古写真「上杉斉憲・茂憲家族写真」(パネル)	一枚	明治時代(19世紀)	上杉家蔵	前後期
37	菊紋陶杯	一個	明治時代(19世紀)	上杉家蔵	前後期
38	古写真「上杉兼夫人と子どもたち」(パネル)	一枚	明治時代(19世紀)	上杉家蔵	前後期
39	桐紋蒔絵木杯	一組	明治時代(19世紀)	上杉家蔵	前後期
40	褒状	一通	明治30年(1897)6月1日	上杉家蔵	前後期
41	古写真「亀井家向島別邸観桜」(パネル)	一枚	明治40年(1907)	上杉家蔵	前後期
第三章 明治天皇の行幸					
42	三島通庸書	一幅	明治13年(1880)	米沢市上杉博物館	前後期
43	歴代年譜「斉憲公」(国宝「上杉家文書」)	五冊	明治時代(19世紀)	米沢市上杉博物館	前後期
44	素懸紫糸威黒塗板物五枚胴具足(山形県指定文化財)	一領	室町～桃山時代(16世紀)	宮坂考古館	前後期
45	劔 無銘(伝 豊後瓜実)	一口	鎌倉～南北朝時代(14世紀)	上杉神社	前後期
46	短刀 無銘(伝 瓜実安則)	一口	鎌倉～南北朝時代(14世紀)	上杉家蔵	前後期
47	短刀 銘 吉光(号 五虎退)	一口	鎌倉時代(13世紀)	上杉家蔵	前後期
48	上杉本洛中洛外図屏風(国宝) (後期は複製)	六曲一双	室町時代(16世紀)	米沢市上杉博物館	前期
49	琵琶銘朝風	一揃	桃山時代(16世紀)		前後期
50	綜芸種智院式(重要文化財)	一卷	平安時代(10世紀)	上杉神社	前後期
	附輪羯磨蒔絵筥	一合			
51	軍配(「黒塗日章神仏号」)	一握	室町～桃山時代(16世紀)	上杉神社	前後期
52	軍配(「黒塗白章神仏号」)	一握	室町～桃山時代(16世紀)	上杉神社	前後期
53	軍配	一握	室町～桃山時代(16世紀)	上杉神社	前後期
54	軍配(「白檀塗革製」)	一握	室町～桃山時代(16世紀)	上杉神社	前後期
55	唐草毛彫菊紋銀盃	一組	明治時代(19世紀)	米沢市上杉博物館	前後期
56	古写真「東宮殿下行啓」(パネル)	二枚	明治41年(1908)	上杉家蔵	前後期
第四章 沖縄県令上杉茂憲					
57	太政官辞令(沖縄県令任命書)(国宝「上杉家文書」)	一通	明治15年(1881)5月18日	米沢市上杉博物館	前後期
58	太政官辞令(国宝「上杉家文書」)	一通	明治14年(1881)5月18日	米沢市上杉博物館	前後期
59	上杉県令沖縄本島巡回日誌(天地人)	三冊	明治14年(1881)～明治15年(1882)	上杉家蔵	前後期
	沖縄本島巡回日誌附録	三冊			
	上杉県令先島巡回日誌	三冊			
60	古写真「上杉茂憲の子どもたち」(パネル)	一枚	明治時代(19世紀)	上杉家蔵	前後期
61	池田成章書状	一通	明治15年(1882)6月22日	米沢市上杉博物館	前後期
62	上杉茂憲書状	一通	(明治15年(1882))8月31日	米沢市上杉博物館	前後期
63	浅野長勲書状	一通	(明治14年(1881))9月21日	上杉家蔵	前後期
64	上杉茂憲書状	一通	(明治14年(1881))10月7日	上杉家蔵	前後期
65	太政官辞令(元老院議官任命書)(国宝「上杉家文書」)	一通	明治16年(1883)4月24日	米沢市上杉博物館	前後期
66	褒状(沖縄県学資金)	一通	明治16年(1883)12月12日	上杉家蔵	前後期
第五章 上杉家の地域貢献					
67	上杉家家範	四冊	明治29年(1896)5月9日	上杉家蔵	前後期
68	米沢義社記	一冊	明治時代(19世紀)	上杉家蔵	前後期
69	明治一三年元商社日帳	一冊	明治13年(1880)	上杉家蔵	前後期
	明治二六年元商社日誌	一冊	明治26年(1893)	上杉家蔵	前後期
70	褒状(華溪学校建築費寄附)	一通	明治20年(1887)12月7日	上杉家蔵	前後期
71	褒状(蚕業学校創立費寄附)	一通	明治31年(1898)7月22日	上杉家蔵	前後期
72	明治一八年「日誌」(米沢教育会会則案)	一冊	明治18年(1885)8月12日	上杉家蔵	前後期
	エピソード 上杉伯爵家のその後				
73	古写真「上杉憲章肖像写真」(パネル)	二枚	昭和18年(1943)	上杉家蔵	前後期
74	古写真「上杉憲章／隆憲家族写真」(パネル)	一枚	明治～昭和時代(19～20世紀)	上杉家蔵	前後期

(2)企画展「故郷からのおくりもの—ふたたび— 高橋まゆみ創作人形展」



会 期 ■平成20年6月7日(土)～7月13日(日)
 会 場 ■企画展示室(90%使用)
 開催日数 ■37日間
 主 催 ■米沢市上杉博物館
 「故郷からのおくりもの」実行委員会

内 容

2004年に1度開催し、大好評を博した人形作家の2度目の作品展。今回は新作を中心に再構成して展示した。作家のライフワークである農村に生きる人々の暮らしをテーマにした作品に加えて、戦争など作者が強く心寄せる問題をテーマにした作品も出品された。前回に引き続き、身近にありながら忘れかけている暮らしの情景が多くの幅広い世代の人々の共感を得た。

入 館 料 一般400円(320) 高大生300円(240) 小中生200円(160)

入館者数 8,972人

展示資料 155点

関連事業 ☐サイン会

6月7日(土)11:00～14:00～(カタログ購入者のみ)

☐ワークショップ

6月13日(金)「故郷ってなんだろう」

6月22日(日)「自分ing人形をつくろうⅡ」



印刷物

ポスターB2

チラシ A4

展示作品

No.	タイトル	点数	No.	タイトル	点数	No.	タイトル	点数
1	母の手	2	23	ほうき売りのおばさん	1	45	花火	14
2	一人酒	1	24	しゃべらない月	1	46	雪の中	2
3	冬のバス停	2	25	泣き虫	2	47	あした天気になあれ	1
4	頑固じーさんのお宝	2	26	春こたつ	2	48	お氣にいり	2
5	頑固ばーさんの家出	1	27	冷たい手	2	49	雛のころ	1
6	酔っぱらい	2	28	散歩	1	50	ぬくもり	2
7	山から	1	29	物干し	2	51	万華鏡	1
8	似た者どうし	2	30	押し車	1	52	にらめっこ	2
9	枯れた乳房	2	31	おじぞうさん	5	53	春の足音	2
10	瞽女	4	32	あくび	1	54	ちんどんやの休息	7
11	買い出し	1	33	お天とうさん(お天とうさま)	1	55	夕やけ	2
12	収穫	10	34	いやあ	1	56	想い	1
13	かしわ餅	1	35	お迎え	1	57	はなめがね	2
14	つり	2	36	買い出し	1	58	からっぽの碑	1
15	小さな家出	1	37	おむすび	3	59	自転車	2
16	すいか	2	38	おしっこ	1	60	駅	9
17	帰り道	2	39	獅子舞	6	61	瞽女唄	1
18	祈り(座り)	1	40	おそろい	2	62	ハーモニカ	2
19	ひとやすみ	2	41	ほたる	2	63	世間話	3
20	見送り	1	42	馬とび	5	64	その他(子供)	3
21	お別れ	6	43	いつくしみ	2			
22	朝の体操	2	44	まなざし	2			
								合計 155

(3) 企画展「ゲゲゲの鬼太郎と妖怪不思議ワールド」



会 期 ■平成21年7月19日(土)～9月15日(月・祝)
 会 場 ■企画展示室(90%使用)
 開催日数 ■59日間
 主 催 ■米沢市上杉博物館



内 容

本展は、妖怪漫画「ゲゲゲの鬼太郎」、およびその作者であり、妖怪博士としても名高い水木しげる氏のコレクション、また『百鬼夜行絵巻』などの日本の妖怪に関わる諸資料を展示した。さらに世界に分布する妖怪伝説を比較しながら紹介した。

妖怪の世界が自然や人の行動に根ざした歴史あるものであり、また世界的にもその地域の特徴や環境に応じて独自性を持ち、一方で共通する精神世界を持っていることなどを指摘した。

入 館 料 一般400円(320) 高大生200円(160) 小中生100円(80)

入館者数 18,612人

展示資料 213点(展示替えあり)

関連事業 □ギャラリートーク 7月19日(土) 10:00～ 新美康明氏

□ワークショップ 8月16日(土) 妖怪のお面をつくろう

構 成 1 ゲゲゲの鬼太郎と仲間たち

2 東北の妖怪達

3 妖怪ブロンズ

4 世界の妖精・妖怪

5 日本妖怪史

印刷物

ポスターB2

チラシ A4

展示資料

No.	分類	資料名	員数	所蔵
1		墓場鬼太郎	1体	ピエロタ
2	鬼太郎原画	鬼太郎の誕生・妖怪の森・鬼太郎と鳴釜・吸血エリートの巻・妖怪獣の巻・電気妖怪・ゆうれい電車・妖怪アパート・出撃ゲゲゲの鬼太郎・鬼太郎VS南方妖怪	10枚	水木プロ
3	妖怪道五十三次(木版)	日本橋(首途の景)・戸塚(あの世別道)・平塚(化け物縄手)・小田原(川越し河童)・鞠子(妖怪茶屋)・御油(留妖女)・庄野(妖雨沛然)・京都(晴姿妖怪道中)	8枚	水木プロ
4		水木しげるの人生絵巻(複製)	1巻	水木プロ
5	妖怪お面	サラリーマン死神・呼子・あまのじゃく・モモンジイ・枕返し・砂かけ婆 小豆洗い・座敷童子・ねずみ男・猫娘・鬼太郎・朱の盆・妖精花子・カワウソ・サトリ・ぬらりひょん・皿小僧・こなき爺	18面 6面	水木プロ ピエロタ
東北の妖怪達				
6	原画	座敷童子・倉ぼっこ・山婆・目々連・かまど神・河太郎(河童)・オシラ様・生剥・寒戸の婆・イジコ・雪女・つらら女・スネカ・ひょうとく・クネユスリ・海坊主・天邪鬼・提灯小僧・朱の盆・化け古下駄・いやみ・仁王さん・細手・雨ふり小僧・隠れ里	26枚	水木プロ
妖怪ブロンズ				
7	妖怪ブロンズ	枕返し・丸毛・網切・一つ目小僧・こなき爺・小豆洗い・土転び・カシャボ・寒戸の婆・大かむろ・猩猩	11体	水木プロ

世界の妖精・妖怪				
8		妖精フィギュア	7体	うつのみや妖精ミュージアム
9		人魚フィギュア	1体	新美康明氏
10	妖精画	Hawthorne's Wonder Book (アーサー・ラッカム)	9枚	新美康明氏
		Some British Ballads (アーサー・ラッカム)		
		ケシントン公園のピーターパン (アーサー・ラッカム)		
		ケシントン公園のピーターパン (アーサー・ラッカム)		
		不思議の国のアリス (アーサー・ラッカム)		
		「フラワー・フェアリー」シリーズ (シンシリー・メアリー・パーカー)		
11	世界の鬼の面	飾り面 (ギリシャ)・飾り面 (トルコ)・魔女 (スイス)・山の精霊 (オーストリア) トペン (インドネシア)・飾り面 (インドネシア)・前アリアの神面 (インド) 祈祷師の面 (ネパール)・ラケー (ネパール)・ツァムの面 (モンゴル)・京劇面 (中国) タルツム (韓国)・空吹き面 (日本)・悪魔 (日本)・創作仮面 (日本)・河童 (日本) 小面 (日本)・狐 (日本)・狸 (日本)・烏天狗 (日本)・天狗 (日本)・悪魔 (ペルー) カーニバル面 (メキシコ)・祖霊神 (パプアニューギニア)・ヤシの実面 (フィリピン)	42面	北上市立鬼の館 (同館前館長丸光雄コレクション)
日本の妖怪史				
12	絵画	百鬼夜行絵巻	1巻	公文教育研究会
13		百物語 笑ひはんにや	1枚	
14		源頼光公館土蜘蛛妖怪図	3枚	
15		和漢百物語 頓欲ノ婆々	1枚	
16		庚申山の妖怪	3枚	
17		子供あそび 百ものがたり	2枚	
18		しん板 ばけものよめ入	1枚	
19		桃太郎絵巻	1巻	
20		大江山鬼賊住家図	3枚	
21		百種怪談怪物双六	1枚	
22		百物語 お岩さん	1枚	
23		百物語 さらやしき	1枚	
24		坂田公時・碓井貞光・源次郎と妖怪	3枚	
25		四天王と土蜘蛛妖怪	3枚	
26		酒吞童子絵巻	1巻	
27		画本西遊記	1枚	
28		百鬼夜行	1枚	
29		百物語 こはだ小平次	1枚	
30		頼光四天王大江山鬼神退治之図	3枚	
31		和漢百物語 小野川喜三郎	3枚	
32	新形三十六怪撰	目録・貞信公宮中に怪を懼むの図・さぎむすめ・武田勝千代月夜に老狸を撃の図・大森彦七郎に怪異に逢う図・清玄の霊桜姫を慕うの図・老婆鬼腕を持ち去る図・鬼若丸池中に鯉魚を窺う図・小町桜の情・為朝の武威痘鬼神を退く図・内裏に猪早太鶴を刺図・清姫日高川に蛇体となる図・鐘馗夢中捉鬼の図・蒲生貞秀臣土岐元貞甲州猪鼻山魔王投倒図・地獄太夫悟道の図・藤原実方執心雀となる図・平惟茂戸隠山に悪鬼を退治す図・皿屋敷お菊の霊・藤原秀郷龍宮蜈蚣を射る図・四ッ谷怪談・おもみつづら・布引滝悪源太義平霊討難波次郎・葛の葉きつね童子にわかるるの図・仁田忠常洞中に奇異を見る図・清盛福原にて数百の人頭を見る図・奈須野原殺生石の図・業平・三井寺頼豪阿闍梨悪念鼠と変ずる図・蘭丸蘇鐵ノ怪を見ル図・ぼたんどろうろ・大物の浦二霊平知盛海上に出現の図・小早川隆景彦山ノ天狗問答の図・二十四孝狐火の図・宗祇・源頼光土蜘蛛ヲ切ル図・節婦の霊瀧に掛る図・茂林寺の文福茶釜	37枚	安城市歴史博物館
33	絵画	古猫の怪	3枚	安城市歴史博物館
34		道化百物かたり	3枚	
35		岡崎駅の場	1枚	
36		於吹島館直之古の狸退治	3枚	
37		化物づくし	1枚	
38		東錦晝夜競	1枚	
39		絵本百物語	5冊	
40		摂州大物浦難風之図	3枚	北上市立鬼の館
41		古狸の怪	3枚	
42		那須三原九尾老狐討取	3枚	
43		江戸名所道戯二 両国の夕立	1枚	
44		東海道五十三村 草津	1枚	
45		頼光足柄山に公時を得る	3枚	
46		四天王土蜘蛛退治図	3枚	
47		破奇術頼光袴垂為搦	3枚	
48		妖怪図	2幅	高井鴻山記念館
49		北斎漫画	10冊	北斎館

(4)企画展「没後50年 愛情の画家 椿貞雄」



会 期 ■前期 平成20年9月27日(土)～10月26日(日)
 後期 10月29日(水)～11月30日(日)
 会 場 ■企画展示室(80%使用)
 開催日数 ■62日間
 主 催 ■米沢市上杉博物館
 共 催 ■財団法人 山形美術館

内 容

米沢市出身の洋画家、椿貞雄の没後50年を記念した展覧会として、山形美術館と共同開催。義兄である白樺派同人長與善郎『愛情の画家・椿』といわしめることになった家族の作品を軸に草土社時代の新出作品や周辺資料を含め約90点を展示し、白樺派の影響や、椿にとっての劉生の存在などを探りながら、椿貞雄の芸術とは何かを再評価するものとなった。会期初日のオープニングセレモニーには、椿貞雄子女、孫にもご出席いただいた。

入 館 料 一般400円 (320) 高大生300円 (240) 小中生200円 (160)

入館者数 5,340人

展示資料 118点

関連事業 ☐ オープニングセレモニー

9月27日(土)9:00～

☐ オープニングギャラリートーク

9月27日10:00、10月18日、11月11日14:00～

☐ 美術講演会

11月3日(月・祝)14:00～

「椿貞雄とその周辺・山形の近代美術」 講師：村山鎮雄氏

☐ ワークショップ

10月10日(金) 大人の鑑賞時間「油彩画再発見」

☐ 伝国の杜ファンクラブ会員向け事業

10月5日(日)「東彩子ヴァイオリン ミュージアムコンサート」

◆そのほか置賜文化ホール自主事業として

10月31日(金)

「東彩子ヴァイオリン・コンサート ～没後50年愛情の画家 椿貞雄展によせて」

構 成 第一章 画家 椿貞雄の誕生 1896年から1923年まで
 第二章 岸田劉生の死 1924年から1946年まで
 第三章 愛情の画家 椿貞雄 1947年から1957年まで



印刷物

ポスターB2 600枚

チラシ A4 30,000枚

図録

A4判 600部

展示資料

No.	資料名	前期	後期	制作年	材質・技法	サイズ	所蔵
参考出品	椿君に贈る自画像 [岸田劉生作]	○	○	1914	油彩・キャンバス	44×36.8	東京都現代美術館
1	落日(代々木附近)	○	○	1914	油彩・キャンバス	37.8×45	山形美術館
2	道		○	1915	油彩・キャンバス	91×65.1	山形美術館
3	自画像	○		1915	油彩・キャンバス	60.6×46	千葉県立美術館
4	自画像		○	1915	油彩・キャンバス	45.5×38	米沢市上杉博物館
5	赤土の山	○		1915	油彩・キャンバス	65×65	個人
6	風景(道)		○	1915頃	油彩・キャンバス	60.3×79.5	米沢市上杉博物館
7	代々木附近の景色(冬枯の道)	○		1916	油彩・キャンバス	36.3×44	東京国立近代美術館
8	雪国の少女		○	1918	油彩・キャンバス	60.7×50	米沢市上杉博物館
9	八重子像(酸漿を持てる少女の肖像)	○		1918	油彩・キャンバス	61×50.4	千葉県立美術館
10	八重子デッサン		○	1918頃	鉛筆・紙	21.5×13.5	個人
11	鵠沼の或る道	○		1921	油彩・キャンバス	53.5×46.5	米沢市上杉博物館
12	鵠沼風景		○	1921	油彩・キャンバス	45.5×53	平塚市美術館
13	静物(りんご)	○	○	1921	油彩・キャンバス	50×60	米沢市上杉博物館
14	横堀角次郎兄像	○		1921	油彩・キャンバス	41×32	千葉県立美術館
15	童女像(毛糸の肩掛けをした菊子)	○		1921	油彩・キャンバス	60.6×50	米沢市上杉博物館
16	菊子座像	○		1922	油彩・キャンバス	60.8×45.5	平塚市美術館
17	菊子遊戯之図		○	1922	油彩・キャンバス	72×59.5	山形大学附属博物館
18	洋装せる菊子立像		○	1922	油彩・キャンバス	79.7×60.2	米沢市上杉博物館
19	菊花図	○		1923	油彩・キャンバス	53.1×45.1	個人
20	松が岬公園		○	1923	油彩・板	32×40.8	米沢市医師会館
21	晴れたる冬の道	○		1925	油彩・キャンバス	52.8×73	米沢市上杉博物館
22	牡丹花籠図		○	1925	油彩・キャンバス	37.2×37.4	山形美術館
23	蕪とくわい	○	○	1926	油彩・キャンバス	25.5×28.5	個人
24	柿図		○	1926	油彩・板	24.2×33.2	個人
25	朝子像	○		1927	油彩・キャンバス	41×32	平塚市美術館
26	夏の風景	○		1928	油彩・キャンバス	38×46	千葉県立美術館
27	村娘愛果図		○	1929	墨彩・紙	40×52	米沢市上杉博物館
28	舞妓		○	1930	油彩・キャンバスボード	33.2×24	山形美術館
29	朱明九歳像	○		1930	パステル、水彩・紙	33.5×24.5	米沢市上杉博物館
30	朝子桃割図		○	1930	水彩、鉛筆・紙	36×25.5	米沢市上杉博物館
31	婦人像(隆子像)		○	1931	油彩・キャンバス	75×37.2	個人
32	髪すき	○		1931	油彩・キャンバス	131×97.5	東京国立近代美術館
33	アンドレ像		○	1932	油彩・キャンバス	53×39.4	米沢市上杉博物館
34	トレド風景	○		1932	油彩・キャンバス	32.2×40.9	山形美術館
35	猫の図		○	1933	鉛筆・紙	37.8×57.8	米沢市上杉博物館
36	印旛沼初冬	○		1933	油彩・キャンバス	41×52.7	個人
37	夏蜜柑図(染付角鉢)	○		1934—35	油彩・キャンバス	50×72.5	山形銀行
38	水蜜桃		○	1934	油彩・板	33×35	米沢信用金庫
38	房州鶴原理想郷風景		○	1934	油彩・キャンバス	60.5×72.5	米沢信用金庫
40	家族図	○	○	1935	油彩・キャンバス	129.5×193	個人
41	画家の家	○	○	1935	墨彩・紙	185×48	米沢市上杉博物館
42	牡丹図		○	1935	油彩・キャンバス	72.7×90.9	米沢市上杉博物館
43	夏子像	○	○	1935年頃	パステル・紙(色紙)	24×27	米沢市上杉博物館
44	富士図	○		1936	油彩・キャンバス	60.3×72	山形市
45	花下清遊図		○	1936	墨彩・紙	32.8×34	米沢市上杉博物館
46	晴子像	○		1938	油彩・キャンバス	80.3×65	山形美術館
47	朝子像	○		1938	油彩・キャンバスボード	33×24	米沢市上杉博物館
48	母の像		○	1938	油彩・キャンバス	45.5×33.4	米沢市上杉博物館
49	溪流(大平風景)		○	1940	油彩・キャンバス	90×115	米沢市上杉博物館
50	猫図(黒猫正面図)	○		1940	パステル・紙	38×25	個人
51	富士図		○	1941頃	油彩・キャンバス	45.5×38	個人
52	冬瓜茄子図		○	1942	油彩・キャンバス	45.5×78.8	山形美術館
53	晴子像(少女像)		○	1943	油彩・キャンバス	33.4×24.3	米沢市上杉博物館
54	画家の妻(隆子)		○	1943年頃	油彩・キャンバスボード	33×24.1	山形美術館
55	猫図(黒猫図)	○		1944	墨・紙	38×25	個人
56	睡蓮図	○		1944—46	油彩・キャンバス	60.6×80.3	米沢市上杉博物館
57	少年(野口敦弘君像)		○	1945	油彩・紙	33.4×24.3	米沢市上杉博物館
58	瓜図		○	1945	墨彩・紙	46×54	米沢市上杉博物館
59	妙義山	○		1945	油彩・キャンバス	60.6×90.9	米沢市上杉博物館
60	雪の妙義山		○	1945	油彩・キャンバス	45.7×106.2	宮城県美術館
61	壺(白磁大壺に椿)	○		1947	油彩・キャンバス	72.7×60.6	米沢市上杉博物館
62	百合花		○	1947—48	油彩・キャンバス	60.6×72.7	米沢市上杉博物館
63	山芋図		○	1948	油彩・キャンバス	32.2×41.2	個人
64	鋸山から見た房総半島	○		1948	油彩・キャンバス	60.6×72.7	千葉県立美術館
65	蝸牛	○		1948	墨彩・紙	28.5×23.5	個人
66	筍図		○	1949	墨彩・紙	31×40	米沢市上杉博物館
67	夜の自画像	○		1949	油彩・板	53×45.5	米沢市上杉博物館
68	静物		○	1950	油彩・キャンバス	53×65.2	米沢市上杉博物館
69	塩鮭(切り身のある)	○		1951	油彩・キャンバス	130.3×50	米沢市上杉博物館
70	彩子像(びりけんまげ)		○	1952	油彩・キャンバス	45.5×37.9	米沢市上杉博物館

71	鳥海山	○		1952	油彩・板	53.5×46	米沢市上杉博物館
72	少女像(明子像)		○	1952頃	油彩・板	57×37.8	米沢信用金庫
73	彩子像	○		1952頃	鉛筆・パステル・色紙	24×27	個人
74	彩子デッサン		○	1952頃	鉛筆・パステル・色紙	45×33	個人
75	白梅と椿一輪	○		1953	油彩・キャンバス	91×116.7	米沢市上杉博物館
76	静物(冬瓜と包丁)		○	1953	油彩・板	81×53	米沢市上杉博物館
77	釣りをする風景(釣人図)	○		1954	墨彩・紙	48.7×70	米沢市上杉博物館
78	軽井沢麗日	○		1954	墨彩・紙	185×48	米沢市上杉博物館
79	彩子立像	○		1954	油彩・板	100×83	米沢市上杉博物館
80	彩子像(未完)	○		1954	油彩・キャンバス	45.5×33.5	米沢市上杉博物館
81	彩子とミモザ		○	1954	油彩・板	45.5×53	山形美術館寄託
82	外川風景		○	1954—55	油彩・板	72.2×49.5	米沢市上杉博物館
83	孫(ゆり籠)	○		1955	油彩・板	80.3×65.1	米沢市上杉博物館
84	夏蜜柑(竹筒に椿花のある)		○	1955	油彩・板	53×91	米沢市上杉博物館
85	祖母と孫	○		1955頃	油彩・パステル・板	45.7×30.3	米沢市上杉博物館
86	孫二人		○	1956	油彩・パステル・板	72.7×60.6	米沢市上杉博物館
87	山(桜島)	○		1956	油彩・板	60.4×72.5	東京国立近代美術館
88	桜島(雪)		○	1956	油彩・キャンバス	45.5×45.5	個人
89	長崎港夕日	○		1956	油彩・キャンバス	52×45.5	米沢市上杉博物館
90	天主堂裏(大浦天主堂)		○	1957	油彩・キャンバス	90.7×60.2	山形美術館寄託
91	大浦天主堂	○		1957	油彩・キャンバス	90.9×60.6	米沢市上杉博物館
92	童子立像(明比古立像)		○	1957	油彩・パステル・板	91×53.5	山形美術館
93	沢田竹治郎像		○	1957	油彩・キャンバス	73×60	米沢市上杉博物館
94	夏蜜柑図		○		油彩・キャンバス	40.3×52.5	個人
95	冬瓜図	○		未詳	墨彩・紙	46×60	米沢市上杉博物館
96	椿花図(絶筆)	○	○	1957	油彩・板	41.5×27	山形美術館寄託
特別出品	西横野村秋景	○		1945—48	油彩・キャンバス	45.4×75.7	個人

(5)「国宝 上杉本洛中洛外図屏風 原本特別展示」



会 期 ■平成20年9月27日(土)～10月26日(日)
 会 場 ■企画展示室(20%使用)
 開催日数 ■30日間
 主 催 ■米沢市上杉博物館

内 容

当館では毎年春と秋に国宝「上杉本洛中洛外図屏風」の原本を展覧している。今年度は展示室の一角に洛中洛外図屏風の特別展示室を設けて展示を行った。この期間は上杉文華館のテーマ展示「直江兼続の生涯」も同室で開催した。

入 館 料 一般200円(160) 高大生100円(80) 小中生50円(40)

入館者数 7,781人

展示資料 5点

関連事業 □コレクショントーク
 10月4日(土) 14:00～

展示資料

No.	資料名	員数	法量(cm)	時代	作者	所蔵
1 国宝	上杉本洛中洛外図屏風	六曲一双	各160.4×365.2	室町～桃山(16世紀)	狩野永徳	米沢市上杉博物館
2 国宝	上杉家文書 室町將軍家女房消息	一通	32.0×56.5	(天文19年[1550]2月28日)		米沢市上杉博物館
3 国宝	上杉家文書 近衛前久書状	一通	32.4×46.8	(永祿 2年[1559]4～5月)		米沢市上杉博物館
4 国宝	上杉家文書 織田信長書状	一通	16.3×39.7	(元亀 2年[1571]3月20日)		米沢市上杉博物館
5	宇津江文書 武井夕庵書状	一通	17.3×48.5	(天正 2年[1574]7月1日)		米沢市上杉博物館

(6) 天地人コレクション



<天地人博2009>

会 期 ■平成21年1月24日(土)～
平成22年1月11日(月・祝) 会期中無休
会 場 ■企画展示室(30%使用)
開館日数 ■353日間
主 催 ■天地人博実行委員会
共 催 ■米沢市上杉博物館

内 容

天地人コレクションは、「天地人博2009」において直江兼続ゆかりの文化財を展示して、その生涯と生きた時代について史実に則って紹介することを目的としている。博物館の社会的機能を果たすべく設けられたものである。

約1年にわたる会期において、約4週間のスパンで12のテーマを設けて上記の目的に迫ろうとするものである。平成20年度は、そのうちの1～3回目までを行った。

なお、「天地人博2009」は大河ドラマ「天地人」米沢市推進協議会の主催で、米沢市上杉博物館は共催となっている。うち天地人コレクションは、米沢市上杉博物館指定管理者である米沢上杉文化振興財団が受託し、企画・運営を行った。

①平成21年1月24日(土)～2月20日(金)「側近兼続」

兼続を取り巻く上杉家の人々や直江家を紹介しながら、御館の乱による上杉景勝の謙信後継者および越後掌握の過程と、それに伴う直江兼続の台頭を紹介した。

②平成21年2月21日(土)～3月20日(金)「危機への対応～家臣団の掌握へ」

織田信長の天下統一事業における北陸方面からの進行と、上杉景勝の攻守同盟者竹田勝頼の滅亡による存亡の危機と、本能寺の変後の反撃という過程を紹介しながら、その中の兼続の役割を指摘し、執政へのぼりつめていく足掛かりとなることを紹介した。

③平成21年3月21日(土)～4月17日(金)「秀吉と景勝・兼続」

豊臣秀吉と上杉景勝の関係が同盟から臣従へと変化していく過程を確認し、その背景の一つとして信濃をめぐる徳川家康と景勝の関係が存在していることを紹介。信濃問題のキーマンである真田昌幸との関係にも焦点を当てた。また、豊臣政権との外交における兼続の中心的地位の形成・確立をみるとともに、国宝「上杉家文書」から兼続と豊臣政権の関係を示す文書が存在しないことを示した。

展示資料 ①35点 ②32点 ③33点

入場者数 ①19,005人 ②18,322人 ③22,543人

関連事業 □ギャラリートーク

①1月24日(土) ②2月21日(土) ③3月21日(土)各14:00～ 企画展示室

展示資料

ID	資料名	員数	法量(cm)	時代	所蔵
①「側近兼続」	1/24(土)～2/20(金)				
1	直江兼続像	1幅	67.0×33.0	江戸時代(19世紀カ)	米沢市上杉博物館
2	色部長真条書案(重文「越後文書宝翰集」)	1巻	29.7×43.5	天正20年(1592)8月14日	新潟県立歴史博物館
3	上杉景勝官途状	1通	28.0×35.2	「天正16年」4月16日	樋口兼利氏
4	上杉景勝知行宛行状	1通	28.2×43.1	(年未詳)11月24日	樋口兼利氏
5	長尾政景夫妻像	1幅	50.0×31.0	江戸時代(17世紀カ)	常慶院
6	上杉謙信条書(国宝「上杉家文書」)	1通	25.3×57.6	(永禄4年・1561)8月29日	米沢市上杉博物館
7	上杉謙信書状(国宝「上杉家文書」)	1通	24.4×41.5	(年未詳)10月10日	米沢市上杉博物館
8	上杉謙信書状	1幅	24.9×38.9	(年未詳)2月13日	新潟県立歴史博物館
9	伊呂波尽手本(国宝「上杉家文書」)	1冊	19.8×18.3	年月日未詳	米沢市上杉博物館
10	上杉家家中名字尽(国宝「上杉家文書」)	1冊	19.8×18.3	天正5年(1577)12月23日	米沢市上杉博物館
11	上杉謙信署名消息手本(国宝「上杉家文書」)	1冊	15.5×6.0	永禄11年(1568)10月吉日	米沢市上杉博物館
12	芦名盛氏書状(重文「越後文書宝翰集」) ※2/7(土)～20(金)	1巻	28.9×24.1	(天正6年・1578)3月26日	新潟県立歴史博物館
13	上杉景勝書状(国宝「上杉家文書」)	1通	32.9×32.6	(天正6年・1578)4月3日	米沢市上杉博物館
14	越後国頸城郡春日山長尾謙信公古城之図	1巻	38.0×59.3	江戸時代(17世紀カ)	米沢市上杉博物館
15	①鼎形朱印「阿弥陀・日天・弁財天」(重文「長尾上杉氏印章」)	1顆	総縦3.9・総横3.9	室町時代(16世紀)	個人
	②鼎形朱印「量円」(重文「長尾上杉氏印章」)	1顆	総縦3.5・総横3.0	室町時代(16世紀)	個人
	③上突部付朱円印「立願・勝軍地蔵・摩利支天・飯縄明神」(重文「長尾上杉氏印章」)	1顆	縦7.9・円径6.3	室町時代(16世紀)	個人

16	武田信豊書状(国宝「上杉家文書」)	1通	11.5×18.2	(天正6年・1578)6月12日	米沢市上杉博物館
17	上杉景勝書状(重文「越後文書宝翰集」)	1巻	26.0×28.2	(天正6年・1578)9月2日	新潟県立歴史博物館
18	上杉景虎書状(重文「越後文書宝翰集」)※1/24(土)～2/6(金)		34.5×36.8	(天正6年・1578)9月14日	新潟県立歴史博物館
19	上杉景勝書状	1幅	26.7×43.7	(天正6年・1578)12月17日	米沢市上杉博物館
20	上杉景勝書状	1幅	29.7×36.5	(天正7年・1579)3月3日	新潟県立歴史博物館
21	上杉憲政書状(国宝「上杉家文書」)	1通	24.7×42.9	(年未詳)3月18日	米沢市上杉博物館
22	素懸紫糸威黒塗板物五枚胴具足(山形県指定文化財)	1領	胴高36.0・兜高14.5	室町～桃山時代(16世紀)	宮坂考古館
23	今井久家・直江重綱連署状(国宝「上杉家文書」)	1通	34.2×44.5	(天正7年・1579)5月12日	米沢市上杉博物館
24	武田勝頼書状(国宝「上杉家文書」)	1通	21.4×48.1	(天正8年・1580)8月6日	米沢市上杉博物館
25	春日山城出土遺物	1式			上越市教育委員会
26	御館出土遺物	1式			上越市教育委員会
26	鮫ヶ尾城出土遺物	1式			妙高市教育委員会
27	洛中洛外図屏風(複製)	6曲1双	各隻160.4×365.2	原本・室町時代	米沢市上杉博物館
28	上杉景勝過所	1通	35.6×47.1	天正8年(1580)7月17日	樋口兼利氏
29	泉沢久秀書状写(『諸士来状全』)	1冊	15.1×21.0	(天正8年・1580)7月13日	米沢市上杉博物館
30	山崎秀仙書状(国宝「上杉家文書」)	1通	24.8×41.9	(天正8年・1580秋)	米沢市上杉博物館
31	上杉景勝朱印状写(『景勝公御書』17)	1冊	14.8×20.9	天正8年(1580)8月15日	米沢市上杉博物館
32	直江家由緒	1通	15.3×177.7	江戸時代(17世紀)	米沢市上杉博物館
33	上杉謙信朱印状(国宝「上杉家文書」)	1通	19.4×44.8	(永禄4年・1561)3月11日	米沢市上杉博物館
34	織田信長書状(国宝「上杉家文書」)	1通	16.8×50.0	(永禄12年・1569)4月7日	米沢市上杉博物館
35	直江信綱書状(国宝「上杉家文書」)	1通	24.3×43.0	(天正7年・1579)4月17日	米沢市上杉博物館
②「危機への対応」 2/21(土)～3/20(金)					
1	上杉景勝書状(国宝「上杉家文書」)	1通	30.0×37.2	(天正9年・1581)8月6日	米沢市上杉博物館
2	吉江宗闇書状(重文「中条家文書」)	1通	15.8×44.9・15.9×45.0	(天正9年・1581)11月晦日	山形大学附属図書館
3	武田勝頼書状(国宝「上杉家文書」)	1通	36.2×48.8	(天正10年・1582)2月20日	米沢市上杉博物館
4	芦名盛隆書状(重文「越後文書宝翰集」)	1巻	32.8×25.8	(天正10年・1582)2月26日	新潟県立歴史博物館
5	芦名盛隆書状(重文「越後文書宝翰集」)	1巻	32.8×23.4	(天正10年・1582)2月26日	新潟県立歴史博物館
6	上杉景勝書状	1幅	28.3×41.8	(天正10年・1582)4月6日	新潟県立歴史博物館
7	上杉景勝書状写(重文「越後文書宝翰集」)	1巻	36.7×89.9	(天正10年・1582)4月13日	新潟県立歴史博物館
8	魚津在城衆一二名連署書状(重文「中条家文書」)	1通	12.0×50.7	(天正10年・1582)4月23日	山形大学附属図書館
9	竹俣慶綱書状(国宝「上杉家文書」)	1通	29.4×45.7	(天正9年・1581)6月1日	米沢市上杉博物館
10	黒金景信書状(国宝「上杉家文書」)	1通	24.6×25.3	(天正9年・1581)6月30日	米沢市上杉博物館
11	黒金景信書状(国宝「上杉家文書」)	1通	27.9×32.1	(天正9年・1581)7月28日	米沢市上杉博物館
12	黒金景信・広居忠家・楠川将綱連署状(国宝「上杉家文書」)	1通	24.4×40.2	(天正9年・1581)7月14日	米沢市上杉博物館
13	上杉景勝書状(国宝「上杉家文書」)	1通	26.4×43.3・43.2	(天正10年[1582]4月)	米沢市上杉博物館
14	湯原国信書状(国宝「上杉家文書」)	1通	24.6×28.4	(天正10年・1582)6月19日	米沢市上杉博物館
15	上杉景勝書状(重文「越後文書宝翰集」)	1巻	35.1×40.0	(天正11年・1583)4月25日	新潟県立歴史博物館
16	上杉景勝朱印状	1通	29.0×46.0	天正10年[1582]6月16日	長野県立歴史館
17	黒金景信・桐沢具繁連署状(国宝「上杉家文書」)	1通	25.6×42.4	(天正10年・1582)6月27日	米沢市上杉博物館
18	直江兼統判物	1幅	27.4×46.0	天正10年[1582]8月7日	長野県立歴史館
19	直江兼統書状	1幅	27.3×40.5	(天正12年・1584)卯月晦日	長野県立歴史館
20	①上突部鍵型朱円印 「勝軍地蔵・摩利支天・月天子」(重文「長尾上杉氏印章」)	1顆	総縦4.9・円径4.3	室町時代(16世紀)	個人
	②朱円印「森帰掌内」(重文「長尾上杉氏印章」)	1顆	円径7.4	室町時代(16世紀)	個人
	③朱方印「森帰掌内」(重文「長尾上杉氏印章」)	1顆	5.8×5.8	室町時代(16世紀)	個人
21	賤ヶ岳合戦図屏風	6曲1双	各隻166.0×362.8	江戸中期	馬の博物館
22	洛中洛外図屏風(複製)	6曲1双	各隻160.4×365.2	原本・室町時代	米沢市上杉博物館
23	真田昌幸像	1幅		江戸後期	上田市立博物館
24	豊臣秀吉書状(国宝「上杉家文書」)	1通	21.1×52.0	(天正14年・1584)9月25日	米沢市上杉博物館
25	春日山城出土遺物	1式			上越市教育委員会
26	鮫ヶ尾城出土遺物	1式			妙高市教育委員会
27	啄木糸威伊予札胴具足	1領	胸高25.0	室町時代(16世紀)	上田市立博物館
28	武田勝頼条目(長野県宝「真田家文書」)	1通	32.0×140.0	(天正9年・1581)6月7日	真田宝物館
29	徳川家康宛行状(『矢沢誠敏氏旧蔵文書』)	1通	31.3×42.0	天正10年[1582]9月28日	真田宝物館
30	須田満親書状(『矢沢頼忠氏旧蔵文書』)	1通	26.7×40.2	(天正13年・1585)8月29日	真田宝物館
31	上杉景勝書状(『矢沢頼忠氏旧蔵文書』)	1通	32.6×44.8	(天正14年・1584)9月5日	真田宝物館
36	御館出土遺物	1式			上越市教育委員会
③「秀吉と景勝・兼統」 3/21(土)～4/17(金)					
1	豊臣秀吉書状写(『歴代古案』5)	1冊	15.7×23.2	(天正11年)2月7日	米沢市上杉博物館
2	上杉家条書案(『景勝公諸士来書』19)	1冊	14.8×20.9	(天正11年正月)	米沢市上杉博物館
3	豊臣秀吉書状(国宝「上杉家文書」)	1通	16.5×45.0	(天正11年)6月28日	米沢市上杉博物館
4	上杉景勝書状	1巻	36.0×93.8	(天正12年)6月27日	本間美術館
5	上杉景勝朱印状	1帖	12.9×42.6	天正12年6月11日	本間美術館
6	天正14年上洛日帳写	1冊	25.6×18.7		米沢市上杉博物館
7	豊臣秀吉書状(国宝「上杉家文書」)	1通	32.0×50.7	(天正14年)6月23日	米沢市上杉博物館
8	上突部付朱円印「虚空蔵龍」(重文「長尾上杉氏印章」)	1顆		室町時代(16世紀)	個人
9	豊臣秀吉朱印状(国宝「上杉家文書」)	1通	46.1×65.5	(天正18年)4月27日	米沢市上杉博物館
10	上条亘順書状(国宝「上杉家文書」)	1通	25.1×41.5・41.3	(天正11年)2月20日	米沢市上杉博物館
11	上杉景勝書状写(『景勝公御書全』)	1冊	15.1×20.9	(天正13年)4月2日	米沢市上杉博物館
12	上杉景勝書状写(『歴代古案』10)	1冊	15.7×23.2	(天正12年)3月28日	米沢市上杉博物館
13	直江兼統書状写(『葛山衆御朱印物之写』)	1冊	24.7×16.5	(天正12年)4月2日	米沢市上杉博物館
14	桐沢具繁書状(国宝「上杉家文書」)	1通	28.9×43.9	(天正12年)5月25日	米沢市上杉博物館
15	上杉景勝起請文案(国宝「上杉家文書」)	1通	35.6×70.5	(天正13年)7月15日	米沢市上杉博物館
16	神川合戦図	1紙	27.5×38.0		上田市立博物館
17	須田満親書状(国宝「上杉家文書」)	1通	29.1×37.3	(天正13年)9月23日	米沢市上杉博物館

18	上杉景勝朱印状	1通	35.6×49.4	天正13年11月3日	真田宝物館
19	豊臣秀吉書状(長野県宝「真田家文書」)	1通	22.0×51.0	(天正13年)10月17日	真田宝物館
20	豊臣秀吉書状(国宝「上杉家文書」)	1通	20.9×91.5	(天正14年)11月4日	米沢市上杉博物館
21	豊臣秀吉朱印状(国宝「上杉家文書」)	1通	35.2×48.1	(天正15年)正月4日	米沢市上杉博物館
22	上杉本洛中洛外図屏風(複製)(原本国宝)	6曲1双	各隻160.4×365.2	原本・16世紀(室町時代)	米沢市上杉博物館
23	真田幸村像	1幅			上田市立博物館
24	昇梯子文二枚胴具足〔真田昌幸所用〕	1領	鉢高19.2 胸高37.5		真田宝物館
25	刀 無銘〔真田幸村所用〕	1口	長91.3 反3.2		真田宝物館
26	豊臣秀吉書状写(『官庫書』3)	1冊	14.7×20.8	(天正11年)4月29日	米沢市上杉博物館
27	増田長盛・石田三成書状写(『歴代古案』19)	1冊	15.7×23.2	(天正11年)6月28日	米沢市上杉博物館
28	御書御感状之目録之認	1冊	16.0×43.5	元禄4年	米沢市上杉博物館
29	木村清久・石田三成・増田長盛連署状写(『景勝公諸士来書』20)	1冊	14.8×20.9	(天正14年)5月16日	米沢市上杉博物館
30	石田三成書状写(『書士来状全』)	1冊	15.1×21.0	(天正14年)9月8日	米沢市上杉博物館
31	木村清久書状写(『歴代古案』4)	1冊	15.7×23.2	(天正15年)2月27日	米沢市上杉博物館
32	豊臣秀吉朱印状写(『歴代古案』18)	1冊	15.7×23.2	(天正15年)11月22日	米沢市上杉博物館



2. 教育普及

目 的

地域の住民（子どもたちも含めた）が地域の自然や文化を正しく理解し、それを継承していくための契機となっていく。歴史や美術をとおして、子どもたちが広い視野で将来を見据えられるような展示や体験学習の提供と出版物の制作を行う。これらの活動を積み重ねていくことにより、館の社会的認知度を高めていき、その結果として、住民が博物館（地域のシンボル）をつくっていく一員であるという認識を持つことができ、共に成長していく。

（1）ワークショップ

目でみるだけではなく、手の感触、音、においなどの感覚を伴った体験は、子どもたちに新鮮な驚きと感動を与え、それが子どもたちの興味や関心を高めていく。これらの体験は文字による学習の何倍もの情報量があり、臨場感を伴うため、自分のイメージを大きくふくらませる楽しみがあり、このイメージづくりの楽しさが自ら学ぼうとする意欲を呼び起こし、それが学習や、日常生活のステップとなっていく。その手助けをする環境やプログラムなどを提供し、子どもたちが広い視野で将来を見据えられるようなきっかけづくりを行っていく。

募集制ワークショップ

■国宝 上杉本洛中洛外図を楽しむ

開催日時 4月25日（金）
対象・定員 高校生以上20名
参加人数 10名
内 容 閉館後に国宝の洛中洛外図屏風をじっくりと鑑賞。高精細の画像を駆使し、肉眼では見えない細部まで屏風の魅力を堪能した。

■色をみつけようー幼児のためのドローイングー

開催日時 5月18日（日）
対象・定員 未就学児20名
参加人数 17名
内 容 縦1.8m、横18mの特設大画面に体全体で描くダイナミックな造形活動。



■おとなのための鑑賞時間＊故郷ってなんだろう

開催日時 6月13日（金）
対象・定員 高校生以上20名
参加人数 9名
内 容 企画展「故郷からのおくりものー高橋まゆみ人形展ー」に関連し鑑賞・対話のワークショップ。

■やってみよう・かんじてみよう 自分ing人形をつくろう

開催日時 6月22日（日）
対象・定員 小学生以上20名
参加人数 12名
内 容 白い手袋を使って、手作りの人形作りに挑戦。「自分」の個性を大事に制作した。

■紙でつくろう！からくりなずみのもちつき

開催日時 7月13日（日）
対象・定員 小中学生20名
参加人数 14名
内 容 ペーパークラフトデザイナーの寺田氏を迎え、紙で作る造形を体験。

■和の時間 日本人ってすばらしいー包むころ ふろしきー

開催日時 7月25日（金）
対象・定員 高校生以上20名
参加人数 18名
内 容 実用的な使い方から、華やかな包みまで、日本人が大切にしてきた「包む」という文化を体験。

■親子でえがこう！すいさいDEふうけい

開催日時 7月27日（日）
対象・定員 小学生親子50組
参加人数 15名
内 容 地元の絵画団体「緑光会」の協力を得て写生を行った。作品は座の文化伝承館・蔵と緑光会展にて展示。



■妖怪のお面をつくろう

開催日時 8月16日（土）
対象・定員 小学生20名
参加人数 17名
内 容 企画展「ゲゲゲの鬼太郎と妖怪不思議ワールド」に関連し、妖怪お面を制作。

■包むかたち 折形

開催日時 8月29日（金）
対象・定員 高校生以上20名
参加人数 16名
内 容 熨斗などに代表される日本の伝統的な包む形を体験。

■木でつくろう Myはしづくり

開催日時 9月7日（日）
対象・定員 小学生20名
参加人数 17名
内 容 静岡大学名誉教授の杉山明博氏を迎え、木を削って自分の手になじむマイ箸を制作。



■油彩画再発見

開催日時 10月10日（金）
対象・定員 高校生以上20名
参加人数 7名
内 容 「愛情の画家 椿貞雄」展を夜の展示室でじっくりと鑑賞。

■土で作ろう

開催日時 10月25日（土） 11月29日（土）
対象・定員 小中学生20名
参加人数 7名
内 容 オープン陶土を使って小さな植木鉢作りを体験。土の性質を学びながら様々な形を表現した。

■結ぶこころ 水引

開催日時 11月14日（金）
対象・定員 高校生以上20名
参加人数 12名
内 容 水引を実際に結ぶ体験を通して、「結び」に日本人がこめた祈りを実感。



■ミニチュアをつくろう

開催日時 1月24日（土）
対象・定員 小学生20名
参加人数 20名
内 容 樹脂粘土を用いて型取りし、ちいさなパン屋さんを制作。

◆連続ワークショップ きみもチルドレンキュレーターズⅣ 小学校4年生～中学校3年生 9名

5月10日（土）椿貞雄展と一緒につくる①	6月 7日（土）椿貞雄展と一緒につくる②
6月28日（土）椿貞雄展と一緒につくる③	7月 5日（土）椿貞雄展と一緒につくる④
7月27日（日）すいさいDEふうけい	8月 2日（土）むかしむかしフェスタスタッフ
10月 4日（土）公開制作をみる	12月13日（土）直江兼続をさぐる①
1月18日（日）直江兼続をさぐる②	2月 1日（日）直江兼続をさぐる③

◇公開制作

開催日時 10月18日（土）
参加人数 50人
内 容 デザイナーの佐藤智広氏のグラフィックの制作風景を公開。

自由参加制ワークショップ

学校週5日制、新学習指導要領の実施に伴い、博物館に対する期待が高まっている。土曜日、博物館は学校と違った立場で子どもたちにアプローチできるのか、模索しながらではあるが、子どもたちと一緒に成長していきたい。自由参加プログラムは通常設置しているプレイショップの延長線上あり、プレイショップで設置している様々な道具や伝承あそびをピックアップし、掘り下げるものである。日常の中で様々な想像と創造力を生み出すきっかけの一つとなり、風土を肌で感じ、体いっぱい吸い込むことのできる空間を提供していく。また、近年手先の作業が苦手な子どもが増えていることなどから、手作業を中心にプログラムを構成した。

■笹巻きっていいなあ・・・

開催日時 6月21日（土）

参加人数 45名

内 容 伝統的な保存食「笹巻き」作りを体験。笹で包むことで長持ちさせた先人の知恵も学んだ。

■けんだま名人になろう・おてだまっていいなあ・・・

開催日時 2月7日（土）

参加人数 38名

内 容 伝統遊びを体験。基本の技から応用まで、様々な難易度の技に挑戦した。

■あやとり検定初級編

開催日時 3月7日（土）

参加人数 34名

内 容 冬の遊びとしておなじみのあやとりを紹介。

教育普及イベント

■むかしむかしフェスティバル

開催日時 8月2日（土）

参加人数 160名

内 容 「米沢とんと昔の会」による語りを場所をエントランスに移して拡大版で実施。



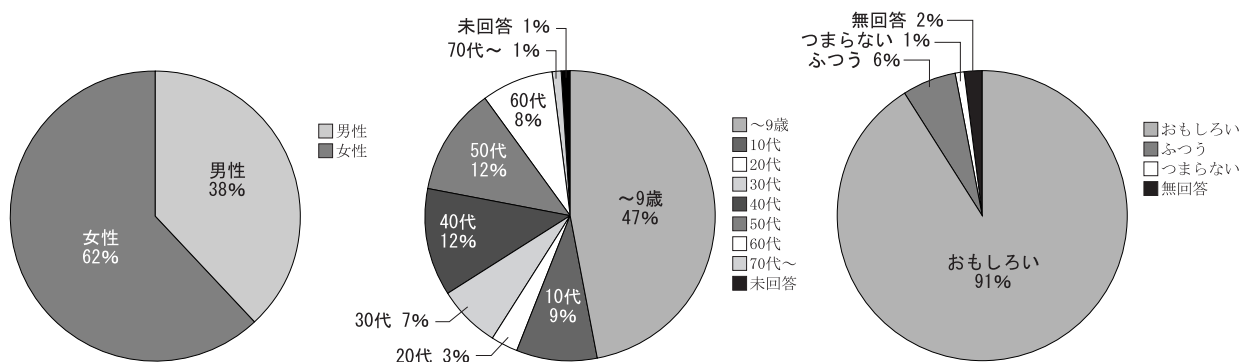
■教育講演会「おとなも子どもも夢デザイン」

開催日時 9月6日（土）

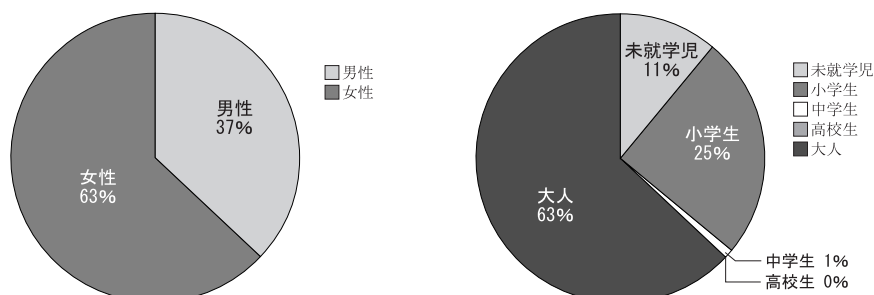
参加人数 20名

内 容 静岡大学名誉教授・工芸作家の杉山明博氏を迎え、ものづくりと教育的視点を結びつけた参加型の講演会を実施。

平成20年度募集制ワークショップアンケート集計



平成20年度自由参加制ワークショップアンケート集計



(2) プレイショップ

目 的

「Hands and Heart～手と心で感じよう～」をテーマに、日常の中で様々な想像と創造力を生み出すきっかけのひとつとなる場所・空間・時間を提供し、純粋に心で感じ、楽しんでもらっている。日本古来の楽器や玩具、日本独自の手工芸などを紹介するとともに、スイッチやボタン一つで動いてしまうものではなく、自らの手で触り、動かし、感じるができる環境を提供する。現在失われつつある日本の伝統を一部ではあるが伝承していく。

内 容

当館の体験学習室は、ウィークデーはプレイショップ、ミュージアムスクールに使用し、土日は募集制・自由参加制ワークショップに使用するというように、フレキシブルにその設えを変動させている。常設のプレイショップも来館者の使いやすさ、危険防止、また、それぞれのツールの役割がよりよく来館者に伝わるように考慮し、半年に1度ツールボックスや体験機の配置を検討している。また、季節や企画展ごとにしつらえを変え、わかりやすくメッセージを発信している。

<マンスリー企画（季節企画・造形体験）>

4月『花祭り』	春のおりがみ・色プレ
5月『端午の節句』	Myめんこづくり・色プレ・新聞で作るかぶと
6月『サナブリ』	ペープサート（平面紙人形劇）
7月『七夕』	おりひめになろう！・バルサのちっちゃいものくらぶ
8月『盂蘭盆会』	スパッタリング
9月『重陽の節句』	マープリングのひみつ
10月『お月見』	秋のおりがみ・つかえる箱いろいろ
11月『七五三』	年賀状っていいなあ（型紙）
12月『冬至』	つつんでむすんでふろしきチャレンジ・くつつきコーン+バルサのちっちゃいものくらぶ
1月『お正月』	和紙でつくろう鬼の面
2月『節分』	千代紙でおひなさま
3月『桃の節句』	ぐによっぴーをつくろう

(3) 学校利用（ミュージアムスクール・出前授業・職場体験）

博物館の持つ教育的な要素の中で、最も特徴的なことは「実物資料を持っている」ことである。実物とその情報を複合的、学術的につなぎ、学校だけでは味わうことのできない驚きや感動を与えていくことをねらいとしている。

利用日	内容	利用人数
ミュージアムスクール（学校側が来館・学芸員が授業に参加）		
6月26日（木）	総合学習 米沢市立東部小学校	107
7月 3日（木）	総合学習 宮城教育大学付属小学校	3
10月23日（木）	図工科 米沢市立松川小学校2年	67
11月12日（水）13日（木）	美術科・選択美術 米沢市立第二中学校2年	186
11月27日（木）	米沢市立興譲小学校	38
		401
施設利用・見学		
4月17日（木）	二本松市二本松第二中学校	71
7月 9日（水）	米沢市立上郷小学校 浅川分校	20
7月10日（木）	米沢市立上郷小学校	34
8月28日（木）	米沢市立南原小学校3年	68
9月 2日（火）	総合学習 米沢市立第七中学校	4
9月11日（木）	長井市立長井南中学校1年	120
9月12日（金）	中山町立長崎小学校4年	83
9月12日（金）	長井市立長井北中学校1年	146
9月12日（金）	飯豊町立飯豊中学校1年	60
9月19日（金）	米沢市立北部小学校4年	95
9月25日（木）	総合学習 米沢市立塩井小学校	17
9月26日（金）	総合学習 米沢市立三沢西部小学校	13
10月 3日（金）	社会科見学 米沢市立関小学校	11
10月 3日（金）	社会科見学 米沢市立六郷小学校	16
10月10日（金）	社会科見学 米沢市立東部小学校	88
10月10日（金）	社会科見学 米沢市立南部小学校	69
10月15日（水）	社会科見学 米沢市立愛宕小学校	52
10月18日～11月30日	美術科 高畠町立第三中学校2・3年	140

10月21日(火)	社会科見学	長井市立伊佐沢小学校	12
10月23日(木)	総合学習	山形市立南沼原小学校	10
10月21日～11月30日	美術科	米沢市立第二中学校1～3年	456
10月30日(木)		米沢市立松川小学校	59
10月30日(木)		米沢市立万世小学校	43
10月31日(金)		南陽市立赤湯小学校4年	26
11月 6日(木)	総合学習	米沢市立関小学校	10
11月13日(木)	社会科見学	長井市立豊田小学校	30
11月13日(木)		中山町立豊田小学校	31
11月18日(火)		米沢市立北部小学校6年	60
11月21日(金)		米沢市立西部小学校	132
12月 3日(水)	総合学習	米沢市立興譲小学校	36
12月 4日(木)		米沢市立上郷小学校	43
12月 4日(木)	総合学習	米沢市立関小学校	14
12月16日(火)		米沢市立関根小学校	15
2月 6日(金)		米沢市立南部小学校	110
2月12日(木)		天童市立天童中部小学校	13
2月18日(水)		米沢市立三沢西部小学校	24
2月24日(火)		山形市立第3小学校	70
2月26日(木)・27日(金)		米沢市立松川小学校	141
2月27日(金)		米沢市立興譲小学校	40
3月10日(火)		米沢市立第一中学校	4
			合計 2,486

出前授業(博物館側が学校へ資料を持って出向く)

9月12日(金)	美術科	南陽市立吉野中学校3年	9
9月30日(火)	道徳	米沢市立南部小学校	68
10月14日(火)16日(木)	美術科	高畠町立第三中学校2年	140
11月18日(火)21日(金)	美術科	高畠町立第二中学校2年	113
11月19日(水)	美術科	米沢市立第四中学校	80
12月16日(火)	社会科	米沢市立松川小学校	76
2月10日(火)	美術科	南陽市立吉野中学校3年	20
2月17日(火)	美術科	南陽市立梨郷中学校2・3年	26
2月23日(月)	美術科	南陽市立漆山中学校2・3年	51
2月25日(水)26日(木)	美術科	高畠町立第三中学校1～3年	140
3月 2日(月)	美術科	川西町立第二中学校3年	52
			合計 775

職場体験

9月	YCW (米沢チャレンジウィーク)	米沢市内1中・2中・3中・5中・南原中	7
----	----------------------	---------------------	---

教職員研修

5月14日(水)	社会科研修	米沢市社会科研修会	19
8月	教員10年研修	山形県立南陽高校・米沢興譲館高校	2
1～3月	教員研修	山形県立小国高校	1
			合計 22

□職場体験

米沢市内の中学校がキャリア教育の一環として取り組んでいる「米沢チャレンジウィーク」に協力。7名の生徒を受け入れ、館全体の業務を体験してもらうと共に、博物館とはどのような施設なのか、またその役割はどのようなものなのかについて学んでもらう機会となった。

(4) 情報ライブラリー

無料スペースである情報ライブラリーでは、企画展に関連した書籍をピックアップして紹介し、展示の内容を補った。また、「直江兼続の生涯」「上杉伯爵家の明治」の2映像ソフトを制作した。

(5) 博物館実習

大学において博物館学芸員資格取得講座を受講している学生の実習機関として、受入・指導を行っているが、20年度は4大学から11名を受け入れ、下記の通り実施した。

中野 真希 (茨城大学)	半田 和敏 (茨城大学)	星野 剛博 (金沢学院大学)
島津 弥生 (東北芸術工科大学)	加勢 宏子 (東北芸術工科大学)	吉田 真弓 (東北芸術工科大学)
伊藤 玲 (米沢女子短期大学)	及川 幸 (米沢女子短期大学)	小林 理恵 (米沢女子短期大学)
斉藤 千広 (米沢女子短期大学)	八鍬 唯紀 (米沢女子短期大学)	

2008年度 博物館実習 日程表

日付	曜日	午前 (9:00～12:00)	午後 (13:00～16:00)
8月19日	火	あいさつ 事務連絡／博物館概要(館内案内・紹介)	蔵撤去作業 (WS親子で描こう撤去)
8月20日	水	館長室展示替／近現代美術調書作成など IPMについて (理論と実践)	資料の取扱 (古文書－自主学习含む)
8月21日	木	資料の取扱 (工芸品－掛軸、卷子)	資料の取扱 (古文書－自主学习含む)
8月22日	金	資料の取扱 (工芸品－刀剣)	館長室展示替／近現代美術調書作成など IPMについて (理論と実践)
8月23日	土	フロント業務	フロント業務
8月24日	日	常設展示室のガイド立案	常設展示室のガイド立案 プレゼンテーション 実習日誌の整理 総括
		8:30～9:00 課題の整理、事務連絡	16:30～17:15 課題の整理、実習日誌の記入

(6) その他

■伝国の杜サポーター

ボランティアである伝国の杜サポーターは従来のインフォメーション・広報・レセプションистに
加え、新規に教育普及サポーターを募集し、研修を行った。

■伝国の杜ファンクラブ

今年度発足したファンクラブでは会員への博物館入館特典やミュージアムショップでの優待のほか、
会員向け事業などを開催した。

平成20年度会員数：263人 (一般 248人 学生 5人 ジュニア 17人)

3. 調 査

(1) 館蔵資料調査

(歴史・民俗)

寄贈資料、購入資料、寄託資料の目録作成。古文書の解説を含む概要調査。資料収集に関わる新資料の調査。展覧会準備調査を調査員とともにに行った。

上杉邦憲氏寄託資料調査（長持「天」の部）

直江兼統関係史料

(調査者：遠藤綺一郎氏)

上杉邦憲氏寄託資料調査

(調査者：佐藤美保子氏)

(2) 資料収集に伴う調査

- | | |
|----------------------------------|-----------------------|
| 1. 後伏見天皇宸翰（購入） | 2. 「直江兼統達三号」海山元珠筆（購入） |
| 3. 竹に雀紋提弁当（購入） | 4. 能州国司畠山記・謙信記（購入） |
| 5. 米沢藩侍衆旗指物図帳（購入） | 6. 西崎家伝来資料（寄贈） |
| 7. 「古今和歌集真名序（部分）」青蓮院道円法親王筆（調査のみ） | |
| 8. 米沢城本丸図（調査のみ） | 9. 山崎朝雲作品（購入） |
| 10. 段に唐鐙菱亀甲花打板獅子丸文様唐織（購入） | |

(3) 展覧会準備調査

■平成20年度特別展「椿貞雄」資料調査等

平成20年6月27日	山形県山形市	山形美術館
平成20年7月 4日	山形県山形市	山形美術館

■平成21年度「天地人博2009」原本展示資料調査等

平成20年9月29日	新潟県上越市	上越市埋蔵文化財センター
平成20年9月30日	新潟県妙高市	妙高市教育委員会
平成20年10月29日	長野県長野市	真田宝物館
	長野県千曲市	長野県立歴史館
平成20年10月30日	長野県上田市	上田市立博物館
	神奈川県横浜市	馬の博物館
平成20年11月11日	山形県山形市	山形大学附属図書館
	山形県上市	山形県埋蔵文化財センター
平成20年11月15日	山形県飯豊町	樋口兼利氏宅
平成20年11月17日	山形県酒田市	本間美術館
平成20年11月18日	新潟県村上市	村上市郷土資料館
平成20年12月 9日	栃木県足利市	足利学校
平成20年12月10日	愛知県名古屋市	名古屋市立秀吉清正記念館
平成20年12月11日	京都府京都市	野村美術館
平成20年12月16日	宮城県仙台市	東北大学附属図書館
	宮城県仙台市	仙台市博物館

■平成22年度特別展「国立能楽堂コレクション」準備調査、打合せ等

平成21年2月15日～17日	新潟県長岡市	新潟県立近代美術館
----------------	--------	-----------

■平成23年度特別展「洛中洛外図高精細デジタル展」（仮）研究会、打合せ等

平成20年10月25日	東京都品川区	立正大学大崎校舎
平成21年 3月14日	東京都品川区	立正大学大崎校舎

(4) 資料調査員による調査

博物館に必要な資料の収集を適正かつ円滑に進めること、また展示、研究等に関する基礎データをを得ることを目的として、20年度も下記の調査員に依頼した。任期は1年。

(敬称略)

氏 名	分 野	備 考
遠 藤 綺一郎	書跡・古文書	山形県立米沢女子短期大学名誉教授
小 野 榮	郷土史	郷土史家・元米沢市史編纂専門員
佐 藤 繁	美 術	高島町立第三中学校教頭
我 妻 寿 彦	美 術	財団法人山形美術館学芸員

4. 収集保管

(1) 資料収集

第1回 収集検討会議 平成20年7月10日（水）

受入審査対象資料

No.01	重要美術品	後伏見天皇宸翰	6 幅
No.02		竹に雀紋提弁当	1 揃
No.03		「直江兼統達三号」 海山元珠筆	1 幅
No.04		米沢藩侍衆旗指物図帳	1 冊
No.05		能州国司畠山記・謙信記	1 冊
No.06		「古今和歌集真名序（部分）」 青蓮院道円法親王筆	1 巻
No.07		米沢城本丸図	1 幅
No.08		段に唐鍔菱亀甲花打板獅子丸文様唐織	1 領
No.09		「下条桂谷喜寿像」 山崎朝雲作	1 体

※No.6、No.7は購入せず

第1回 収集委員会 平成20年7月22日（火）

収集委員会委員（任期：平成20年7月1日～平成22年6月30日）

加藤 千明（近代美術）	財団法人山形美術館館長
東海林静男（歴史：近代史）	山形県立米沢女子短期大学名誉教授
濱田 直嗣（古美術）	仙台市博物館顧問
山田 邦明（歴史：中世史）	愛知大学教授
湯山 賢一（書跡・古文書）	奈良国立博物館館長
横山 昭男（歴史：近世史）	山形大学名誉教授

受入審査対象資料

第1回 収集検討会議 No.1の資料

出席委員 横山昭男委員長・東海林静男副委員長・加藤千明委員・濱田直嗣委員・山田邦明委員・湯山賢一委員
審査対象となった資料は受入れることが承認された。

(2) 平成20年度受入資料

■受入資料 新収蔵品の受入作業の結果は次のとおりであった。

資料番号	資料名	受入区分	大分類	点数	制作者	時代
A2008-001	海山元珠筆達三号説	購入	書跡	1		江戸時代
A2008-002	米沢藩侍衆旗指物図帳	購入	歴史資料	1		江戸時代
A2008-003	能州国司畠山記・謙信記	購入	歴史資料	1		江戸時代
A2008-004-001	フユボタン	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-002	フユボタン	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-003	フクジュソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-004	ロウバイ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-005	ソシンロウバイ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-006	ウメ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-007	ウメ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-008	オウバイモドキ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-009	ツバキカンザクラ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-010	ツバキ・サンシュユ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-011	サザンカ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-012	レンギョウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-013	ミツバツツジ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-014	ハイビスカス	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-015	ハイビスカス	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-016	ハクモクレン	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-017	コブシ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-018	フェレノブシス	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-019	デンファレ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-020	ワスレナグサ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-021	サクラソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-022	サクラ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-023	モモ・コブシ・ユキバシヨウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-024	ミヤマキンボウゲ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-025	ミズバシヨウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-026	ハナモモ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-027	ツバキ・ヒュウガミズキ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-028	ツバキ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-029	ニワウメ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-030	ボケ・レンギョウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-031	ハナモモ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-032	ツクシ・オオイスノフグリ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-033	ショウジョウバカマ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-034	シダレモモ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-035	ヒュウガミズキ・ハナモモ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-036	ボケ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-037	タンポポ・オオイスノフグリ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-038	サイラ・ハナモモ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-039	シダレモモ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-040	アカバナミツマタ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-041	コブシ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-042	シャクナゲ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-043	ソシンカ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代

A2008-004-044	ヤマザクラ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-045	ハナモモ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-046	シデコブシ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-047	ハナニラ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-048	シデコブシ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-049	クロモジ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-050	タチツボスミレ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-051	ダイコンノハナ・ナノハナ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-052	ハナニラ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-053	オオサクラソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-054	ショウジョウバカマ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-055	アマナ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-056	ブルーデージー	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-057	クサノオウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-058	ハナモモ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-059	アカヤシオオツツジ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-060	ヤマナシ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-061	キクザキモモ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-062	チューリップ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-063	チューリップ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-064	ラナンキュラス	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-065	バラ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-066	アネモネ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-067	チューリップ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-068	ボビー	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-069	パンジー	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-070	カラー・アネモネ・チューリップ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-071	アネモネ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-072	シライソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-073	クレマチス	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-074	ボビー	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-075	タイワントキソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-076	チューリップ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-077	ボタン	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-078	ボビー	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-079	シラー	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-080	シャクヤク	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-081	ボタン	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-082	エゾリソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-083	ミヤマオダマキ・フクロソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-084	ミヤマホタルカズラ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-085	ギボウシ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-086	カキドオシ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-087	エゾゴゼンタチバナ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-088	ウラシマソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-089	ハッカクレン	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-090	ユリノキノハナ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-091	ハナミズキ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-092	ルリマツリ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-093	グンナイフウロ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-094	ガクアジサイ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-095	ニガナ・ミゾソバ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-096	ユリ・ルシープ・ラークスパー	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-097	キンレンカ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-098	イワチドリ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-099	エゾゴゼンタチバナ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-100	ヤマトキソウ・ムカゴユキノシタ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-101	エビネ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-102	コリウス	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-103	ルリマツリ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-104	ワスレナグサ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-105	オオカメノキ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-106	スイレン	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-107	スイレン	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-108	ニガナ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-109	アノマテカ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-110	ベンガルヤハズカズラ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-111	アデニューム	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-112	テッポウユリ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-113	ムラサキツユクサ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-114	グンバイヒルガオ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-115	イジユ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-116	ボビー・マーガレット	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-117	ブルーデージー	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-118	ガクアジサイ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-119	ガクアジサイ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-120	クロタネソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-121	ハカタユリ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-122	ウツボグサ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-123	ミヤマオダマキ・コバイケソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-124	フリギトウム	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-125	シコタンソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-126	アヤメ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-127	ジャーマンアイリス	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-128	チョウジソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-129	ツルニチニチソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-130	ハナショウブ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-131	オトメユリ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-132	バラ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-133	ハナショウブ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-134	ニッコウキスゲ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-135	インドハマユウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-136	ワタスゲ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-137	オオキンケイギク・ニワゼキショウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-138	チリーアヤメ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-139	ベンケイソウ・カタバミ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-140	ハクサンチドリ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-141	モイワナズナ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-142	カスミソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-143	ハナタバコ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-144	キンバイソウ・ヒルザキツミソウ・ヤマブキソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-145	ヤマボウシ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-146	シャジクソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-147	コオニユリ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-148	シャクナゲ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代

A2008-004-149	クリンソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-150	ベニバナイチヤクソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-151	ミツバオウレン	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-152	チングルマ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-153	ツガザクラ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-154	ツマトリソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-155	カルフォルニアポピー	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-156	サンカヨウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-157	アザミ・エゾキスゲ・コウゾリナ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-158	クレマチス	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-159	ノリウツギ・アヤメ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-160	ハナアザミ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-161	シロバナエンレイソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-162	コバノトンボソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-163	アカバナダイコンソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-164	ナンバンハコベ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-165	タチフウロ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-166	ガクアジサイ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-167	ハイドランジャー	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-168～175	ハス	寄贈	写真	8	秋山庄太郎	現代
A2008-004-176	エゾスカシユリ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-177	ヤマオダマキ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-178	ラベンダー	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-179	キケルビタ・アルビア	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-180	ラベンダー	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-181	ルビナス	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-182	イワギキョウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-183	ミツバオウレン	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-184	マンデマ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-185	エゾコザクラ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-186	エゾフウロソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-187	クサノオウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-188	イワギキョウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-189	ミソコウジュ・マンネンロウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-190	イワタバコ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-191	オカオグルマ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-192	ボリジ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-193	ハンゴンソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-194	クリンソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-195	ウメガサソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-196	ミヤマダイコンソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-197	ミヤマリンドウ・イワイチョウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-198	ミツバオウレン	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-199	ルドベキア	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-200	イワイチョウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-201	ヤマハッカ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-202	キヌガサソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-203	ハクサンイチゲ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-204	シロナデシコ・ホトトギス・アザミ・カセンソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-205	センブリ・シラヤマギク・フシグロセンノウ・キキョウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-206	ハマヒルガオ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-207	オモダカ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-208	ニッコウキスゲ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-209	ミヤマクワガタ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-210	ハンゴンソウ・フヨウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-211	ムクゲ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-212	ヒギリ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-213	タチアオイ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-214	ツユクサ・コオニユリ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-215	クレマチス	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-216	ハルシャギク	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-217	ナツズイセン	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-218	ウォーターポピー	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-219	サギソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-220	ミズアオイ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-221	ワレモコウ・オミナエシ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-222	クズ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-223	ランタナ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-224	ユウガギク	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-225	ユウゼンギク	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-226	クサボタン	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-227	ノジギク・ヨツバヒヨドリ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-228	ローズマリー	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-229	タマスダレ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-230	シラヤマギク	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-231	ネジバナ・ホトトギス	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-232	ヒダカミセバヤ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-233	ヤマホロシ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-234	シュウカイドウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-235	キキョウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-236	アサガオ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-237	ムクゲ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-238	センニンソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-239	ハンカイソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-240	ヤブラン	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-241	アサガオ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-242	ナギナタコウジュ・アキノキリンソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-243	センニンソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-244	コスモス	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-245	ユウガギク	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-246	イロシャジン	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-247	イロシャジン	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-248	ヤマシャクヤクの実・ウメバチソウ・センブリ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-249	シロキキョウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-250	アキチョウジ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-251	キンミズヒキ・ヤマシャクヤクの実	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-252	ナデシコ他	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-253	ウスユキソウ・シロナデシコ・コウリンカ・トラノオ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-254	キヒメユリ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-255	アマクリナム	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-256	ピンクッション・フラワー	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-257	デルフィニューム	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-258	カトレア	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-259	バラ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-260	カリガネソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代

A2008-004-261	ヤクシソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-262	チゴユリ・キンラン・チヨウジソウ・キヒメユリ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-263	レンリソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-264	クサボタン	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-265	バイカウツキ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-266	クレマチス	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-267	ソバナ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-268	ツリバナ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-269	ギョウジャノミズ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-270	ノコンギク	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-271	アキノキリンソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-272	アケボノソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-273	リンドウ・ルリヤナギ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-274	コスモス	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-275	ヨメナ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-276	ガクアジサイ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-277	ヤマシロギク	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-278	秋草	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-279	ヤマハハコ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-280	トロロアオイ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-281	ダリア	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-282	コルチカム	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-283	フウセンカズラ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-284	ハクニチソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-285	コスモス	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-286	タチアオイ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-287	ダイモンジソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-288	ツワブキ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-289	イワシャジン	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-290	センブリ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-291	シラヤマギク・クサボタン	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-292	アシ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-293	シラヤマギク・ヤマハッカ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-294	ウチョウラン	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-295	カンギク	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-296	ハマギク	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-297	コスモス	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-298	ハブソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-299	ヤマハッカ・ノコンギク	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-300	コスモス	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-301	アキノキリンソウ・ソバナ他	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-302	カイガラソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-303	ヨメナ・カセンソウ・ダイヤモンド・マツモトセンノウ・ホトトギス	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-304	ビナンカズラ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-305	ノギク	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-306	カトレア	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-307	トリトグロティス・ブラキアータ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-308	ブラジルザクラ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-309	ヤエサンビニアブリケルリマ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-310	カトレア	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-311	カトレア	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-312	ヒベリクムロアンドロセーム	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-313	キバナムギナデシコ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-314	マリーゴールド・ロベリア	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-315	ベルフラワー	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-316	ミヤマダイコンソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-317	マーガレット	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-318	ユーゴスラビアにて	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-319	キクザキイチゲソウ・ユキワリイチゲソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-320	カナダにて	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-321	カナダにて	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-322	エリンジューム	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-323	メキシカンマリーゴールド	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-324	ハマニガナ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-325	イワシモツケ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-326	キクザキイチゲ・オニノゲシ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-327	ミヤマダイコンソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-328	ルドベキア	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-329	カナダにて	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-330	ラズベリー	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-331	ヤマハハコ、フランスギク	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-332	イトシヤジン	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-333	ボダイジュ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-334	ヤマハハコ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-335	ラベンダー	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-336	カワラハハコ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-337	コハマギク	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-338	カナダにて	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-339	グンバイナズナ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-340	ムラサキサルビア	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-341	カナダ初雪	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-342	シロバナシナガワギク	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-343	ジャクナゲ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-344	リンドウ・アザミ・シオン	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-345	カナダにて	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-346	晩秋	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-347	紅葉	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-348	ツバキ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-349	リュウノウギク	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-350	コルクホーニア	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-351	トラヒゲソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-352	ガマズミの実・アキノキリンソウ・ヤマシロギク	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-353	ムラサキシキブ・スグリの実・シロシキブ・サルトリイバラ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-354	バラ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-355	アネモネ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-356	バラ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-357	シラヒゲソウ・キキョウ・ウメバチソウ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-358	バラ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-359	バラ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-360	アシ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-361	カキ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-362	サザンカ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-363	ツバキ	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-364	初雪	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代
A2008-004-365	初雪	寄贈	写真	1	秋山庄太郎	現代

A2008-004-366～405	ダリヤ		寄贈	写真	40	秋山庄太郎	現代
A2008-005	紙本金地著色 洛中洛外図屏風高精細複製		寄贈	絵画	2		現代
A2008-006	晴れたる冬の道		寄贈	絵画	1	椿貞雄	近代
A2008-007	上杉謙信画像		寄贈	歴史資料	1		
A2008-008	信州川中島甲越合戦陳取界絵図		寄贈	歴史資料	1		
A2008-009-02	椿貞雄 印章		寄贈	彫刻	1		近代
A2008-009-03	椿貞雄 印章		寄贈	彫刻	1		近代
A2008-009-04	椿貞雄 印章		寄贈	彫刻	1		近代
A2008-009-05	椿貞雄 印章		寄贈	彫刻	1		近代
A2008-009-06	椿貞雄 印章		寄贈	彫刻	1		近代
A2008-009-07	椿貞雄 印章		寄贈	彫刻	1		近代
A2008-009-08	椿貞雄 印章		寄贈	彫刻	1		近代
A2008-010-01	椿夏子 弁慶		寄贈	工芸	1	椿夏子	昭和
A2008-010-02	椿夏子 扇面雛		寄贈	工芸	1	椿夏子	昭和
A2008-010-03	椿貞雄 海老図		寄贈	絵画	1	椿夏子	近代
A2008-010-04	椿夏子 鶴のれん		寄贈	工芸	1	椿夏子	昭和
A2008-010-05	椿夏子 マグ布のれん		寄贈	工芸	1	椿夏子	昭和
A2008-011	安永4年8月 先祖由緒書上(控)		寄贈	歴史資料	1		
A2008-012	熊野山毘沙門天隊の旗		寄贈	歴史資料	1		
A2008-013	直江釜		寄贈	歴史資料	1		
A2008-014	紅茶白段唐鐙菱打板に紗綾型獅子花入亀甲文様厚板		購入	工芸	1		江戸時代
A2008-015	下條桂谷 喜寿像		購入	彫刻	1	山崎朝雲	近代
A2008-016～021	伝後伏見天皇宸翰歌集 あかた切		購入	書跡	6		鎌倉時代
A2008-022	太刀 銘奉納延貞経羽州米澤臣加藤寶壽造之同性長運斎綱俊造天保二年四月吉日		購入	刀剣	1		江戸時代
A2008-023	竹雀紋草唐蒔絵茶井当		購入	工芸	1		江戸時代

■受入図書

分類	書 名	著者名	分類	書 名	著者名
708	芸術界	田中景子	721	江戸の出版仕掛け人 part4	たばこと塩の博物館
212.3	仙台市史 通史編6 近代1	仙台市史編さん委員会	160	祈りにみる山形	山形県生涯学習文化財団
210.6	江戸300藩殿様のその後	中山良昭	216.1	上砥山の歴史と文化	栗東歴史民俗博物館
213.5	芝山町史 民俗編	芝山町史編さん委員会	216.1	栗東八景	栗東歴史民俗博物館
212.6	北会津村史 第2巻 資料篇	会津若松市史研究会	213.1	霞ヶ浦に育まれた人々のくらし	土浦市立博物館
382	波伝谷の民俗・宮城県南二陸沿岸の村常における暮らしの諸相	東北学院大学政岡セミナー	706.25	吉野石膏コレクション作品リスト	山形美術館
291	吉良の人物史	吉良町史編さん委員会	K212.5	史跡米沢藩主上杉家墓所保存修理工事報告書 下巻	文化財建造物保存技術協会
213.6	豊島の集団学童疎開資料集 9 日記・書簡編Ⅷ	豊島区立郷土資料館	202.7	真田家伝来古銭拓本集	松代文化財ボランティアの会
069.72	鳥取市歴史博物館 館蔵品選集 I	鳥取市歴史博物館	215.2	真田家の菩提寺 長閑寺調査報告書	
383	水俣具・東アジアの喫煙具・シガー&シガレットホルダー	たばこと塩の博物館	215.2	川中島の戦いを科学する	
588	酒蔵	新潟市歴史博物館	212.6	月館町史 1 通史編 自然 原始 古代 中・近世 近・現代	伊達市月館町史編纂委員会
791	三井家の茶箱と茶籠	三井記念美術館	216.3	寝屋川市史 第10巻 本文編	寝屋川市史編纂委員会
345	地租関係史料集 II	税務大学校税務情報センター租税資料室	216.1	古代の役所とその周辺	栗東市文化体育振興事業団
723	桜井浜江展	山形美術館学芸課	216.4	県立歴史博物館がいざなうひょうご歴史の旅	神戸新聞総合出版センター
721	秋田蘭画とその時代展	秋田市立千秋美術館	216.3	徳川時代大坂城関係史料集 第11号	大阪城天守閣
K700	ふるさとおきたま美術展2008	おきたま美術展実行委員会	726	長原のブックデザイン 挿絵のチカラ、装丁の美	クルーピアセンター
215.3	中山道と鶴沼宿	各務原市歴史民俗資料館	714	富樫実野外科彫ガイドマップ	鶴岡アートフォーラム
K185	厨子型板押の栞 山形県置賜路	加藤和徳	291	東北ものがたり	
726	小磯良平 聖書のさしえ展	神戸市立小磯記念美術館	216	平和のいしずえ 2005	栗東歴史民俗博物館
753	芹沢銈介 その生涯と作品	静岡市立芹沢銈介美術館	213.7	伝言された西相模	小田原城天守閣
721	白隠禅画墨蹟展：松島 瑞巖寺	瑞巖寺	212.6	会津藩 蝦夷地を守る	会津若松市観光公社
759	おひなさま	愛媛県歴史文化博物館	214.1	長岡郷土史 第45号	長岡郷土史研究会
210.5	記録史料に関する総合研究Ⅴ記録史料をめぐる近世と現代	菅原憲二	702	日本を祝う	サントリー美術館
345	所得税のあゆみ	税務大学校税務情報センター租税史料室	702	水と生きる	サントリー美術館
362	社会的結合についてのアジア比較史的研究	安田浩	720	富士山	山梨県立美術館
213.1	新古河風土記	古河歴史博物館	706.36	サントリー美術館	サントリー美術館
215.3	道三から信長へ	岐阜市歴史博物館	517	京都高瀬川：角倉了以・素庵の遺産	石田孝喜
210.5	江戸城	東京都江戸東京博物館	380	人魚	田辺悟
721	山口蓬春日記 第3巻	山口蓬春記念館	385	風呂敷	竹村昭彦
069	大名道具收藏館研究会報告書 第16回		386	忘れないで季節のしきたり日本の心	鮎島純子
K289	直江兼統の素顔	遠藤英	382	日本人数のしきたり	飯倉春武
215.2	災：わざわい、人びとにくらしと災害	長野県立歴史館	385	初めてのふろしきレッスン	山田悦子
069.63	学芸員さまざまな仕事：大阪歴史博物館紹介	大阪歴史博物館	289	没後100年 榎本武揚 箱館戦争の光と影	市立函館博物館
069.81	徳島市立徳島城博物館要覧	徳島市立徳島城博物館	069	博物館支援策にかかる各国等比較調査研究	日本博物館協会
756	小坂章威蔵 兜・大袖付 復元調査報告書	山梨県立博物館	728	樺葉書院展作品集 第45回記念	
185	建仁寺		210.3	古代北方世界に生きた人びと：交流と交易	「古代北方世界に生きた人びと」実行委員会
377	私が創る京都 学生による文化イベントの企画・推進 報告書	私が創る京都刊行会	728	樺葉書院展作品集 第46回	
212.3	仙台市史 資料編9	仙台市史編さん委員会	664	瀬戸内海をクジラが泳いだ	香川県歴史博物館
212.5	明治の記憶	山形大学附属博物館	750	聖なる酒器 リュトン	MIHO MUSEUM
728	北燕		218.8	海に開かれた都市 高松・港湾都市900年のあゆみ	香川県歴史博物館
700	御三卿一橋徳川家：一橋徳川家記念堂開設二十周年記念	茨城県立歴史館	702	NIPPONの夏 応挙・歌麿・北斎から「きもの」まで	三井記念美術館
K274	上杉家分限帳	矢田俊文	212.5	山形県埋蔵文化財センター調査報告書 第166集 第1・第2分冊	山形県埋蔵文化財センター
389	身体技法・感性・民具の資料化と体系化		212.5	山形県埋蔵文化財センター調査報告書 第167～169集	山形県埋蔵文化財センター
216.2	新修泉佐野市史 1 通史編 自然～中世	泉佐野市史編さん委員会	521	描かれた大坂城・移された大坂城	大阪城天守閣
K318	米沢市重要事業要望書 平成19年度・平成20年度		175	熊野本宮大社と熊野古道	和歌山県立博物館
069.63	なにお歴博探検 大阪歴史博物館の利用の手引き(中学生版)	大阪歴史博物館	175	熊野・那智山の歴史と文化	和歌山県立博物館
213.6	A・L・SUGAMO「あ・ら・す・がも」：中山道と果物地域	豊島区立郷土資料館	386	和歌祭	和歌山県立博物館
210.4	中世の武士春日部氏：春日部氏と浜川戸遺跡展	春日部市郷土資料館	721	文人墨客 きくのくにをめぐる	和歌山県立博物館
K289	直江兼統	花ヶ前盛明	175	房総と熊野	袖ヶ浦市郷土博物館
069	博物館ボランティア全国調査 平成15年度	野外教育研究財団	K375	おもしろしな	
350	山形県勢要覧 平成20年刊	山形県総務部改革推進室統計企画課	290	山形の美しい景観	山形経済同友会
212.6	会津若松市史 20-1 文化編7 美術 工芸1	会津若松市史研究会	290	東北地方における環境・生業・技術に関する歴史動態的総合研究	東北芸術工科大学東北文化研究センター
212.6	考古学から探る古代会津ハンドブック 古墳・飛鳥・奈良・平安	福島県立博物館	651	おきたま「癒しの森」体験事業報告書 平成19年度	山形県置賜総合支庁産業経済部森林整備課
521	民家・町並み・洋風建築 保存編	草野和夫	682	江戸の旅から鉄道旅行へ	国立歴史民俗博物館
700	極める 鑑賞ガイド 特別編	ユーキャン	212.2	胡四王の世界	花巻市博物館
S361	おもいっきりテレビ 2007 10-11月 第1巻第4号		210.7	戦中・戦後をともにした動物たち	昭和館
728	「山の辺の道」の万葉歌	春日井市道風記念館	213.4	柏姫宿と日光道中 II	春日部市郷土資料館
K212.5	史跡米沢藩主上杉家墓所保存修理工事報告書 下巻	文化財建造物保存技術協会	383	ことばにみる江戸のたばこ	たばこと塩の博物館
K274	史跡上杉治憲敬師邸迎館保存管理計画策定報告書		702	Ma cherie : le musee d' amour	ボール・ロール
706.62	野村美術館名品図録	野村美術館学芸部	751	南紀男山焼 その歴史と美	和歌山市立博物館
K919	嚙鳴館遺稿 注釈	小野 重作	718	奥州仏教文化圏に遺る宗教彫像の基礎的調査研究	有賀祥隆
723	第85回春陽展画集		216.4	ひょうごの景観を歩く：収蔵村絵図選	兵庫県立歴史博物館
K273.2	南陽市史編集資料 第37号	南陽市史編さん委員会	216.4	過去から未来へ：特別展：ひょうごのメッセージ	兵庫県立歴史博物館
069.61	彦根藩資料調査研究委員会年次報告書Ⅸ 2006.4-2008.3	彦根城博物館	721	平山郁夫 祈りの旅路	東京国立近代美術館
386	遠山霜月祭(上村)	上村遠山霜月祭保存会	706.62	思文閣美術館 開館三十年のあゆみ	思文閣美術館
212.2	横手市史叢書 10 史料編中世 補遺1	横手市史編さん中世部会	K723	菊子と牡丹と風景と 椿貞雄油画作品の科学調査報告展	山形大学附属博物館
069.94	松井文庫所蔵古文書調査報告書 12	八代市立博物館未来の森ミュージアム	069.96	宮崎県総合博物館総合調査報告書	宮崎県総合博物館
728	日本・中国の書	黒川古文研究所	702	これにあに!?江戸時代の好奇心	長野市教育委員会文化財課
375	歴史資料年表 全面改訂新版	吉野教育図書編集部	721	浮世絵大系 1～12 別巻1～5	橋崎宗重他
K280	郷土に光をかがげた人々	米沢児童文化協会	380	熊	赤羽正春
212.5	『天地人』我が町における関ヶ原「畑谷城攻防戦」	後藤禮三	702	武家文化の精華：金沢文庫・称名寺の名宝	仙台市博物館
K289	直江兼統と南魚沼市		213.4	写真で見る吉川の歩み：市制10周年記念誌	吉川市教育委員会

291	共同企画展「会津磐梯山」展示解説図録	福島県立博物館	739	津軽家印章・糸印	弘前市立博物館
499	高松平家所蔵 柴芳画譜 葉本 第三	香川県歴史博物館	739	ハンコ今昔	新潟県立歴史博物館
723	日動展 第39回	日動美術館	210.3	古代北方世界に生きた人びと：交流と交易	「古代北方世界に生きた人びと」実行委員会
K210.088	別本 歴代古案 第1	羽下徳産	185	創造と継承 寺院復興	栗東歴史民俗博物館
706	東京文化財研究所七十五年史 資料編	東京文化財研究所	721	近世初期風俗画 躍動と快楽	たばこ塩の博物館
212.6	会津若松市史研究 第10号	会津若松市史研究会	289	益田鈍翁の記憶：小田原掃雲台の光陰	小田原市郷土文化館
759	おもちゃを模写のワンダーランド	福島県立美術館	386	城下の祭り 砂時加勢	広島市文化財団 広島城
733	生誕100年 斎藤清展	福島県立美術館	217.6	広島城と毛利氏の居城	広島市文化財団 広島城
773	華ひらく能装束	群馬県立歴史博物館	K121	鳴鶴館遺草 第1巻 対訳	細井平洲
389	トーテムの物語：北西海岸インディアンのくらしと美	北海道立北方民族博物館	291	最上川の文化的景観	
519	漂着モノがたり	安城市歴史博物館	207	歴検3級・準3級 日本史テキスト	野島博之
750	アイヌの工芸：ベンシルペニア大学考古学人類学博物館ヒラコレクション	アイヌ文化振興・研究推進機構	210.5	真田幸村と大坂の陣	
289	天璋院篤姫と幕末を旅する	四條たか子	K280	直江兼統の義と愛	火坂雅志
380	秋の七草	有岡利幸	709	日本の国宝、最初はこんな色だった	小林泰三
212.6	会津松平家と戊辰戦争	会津若松市観光公社	K289	直江兼統101の謎	川口素生
210.02	南北朝期の群像	京都府立総合資料館歴史資料課	216.2	図解地図と写真でめぐる京都の歴史	
721	伊那谷の仏教絵画：聖徳太子絵伝と真宗の宝を集めて	飯田市美術館	210.4	歴史を変えた武将の決断	
069.55	名古屋博物館 館藏品百選	名古屋博物館	210.4	図解戦国ミステリー	
289	郷土の偉人 田中芳男 日本の博物館の父	飯田市美術館	K289	上杉謙信 越後の龍、戦国に飛翔する	
289	田中芳男は何をした人か	田中秀夫	K289	直江兼統の生涯	
289	田中芳男十話・経歴談	田中義信	K289	直江兼統と戦国30家の名宰相	
210.2	白いアークセラー：縄文貝塚からの贈りもの	大船渡市立博物館	K289	直江兼統	今福匡
216.1	決断！開国と大老井伊直弼	彦根城博物館	213.3	群馬県立歴史博物館所蔵中世文書資料集	群馬県立歴史博物館
721	よみがえった国宝彦根屏風	彦根城博物館	756	日本刀は語る 名工の技と心	群馬県立歴史博物館
212.5	大江町埋蔵文化財調査報告書 第11集	大江町教育委員会	702	塩竈・松島：その景観と信仰	東北歴史博物館
291	京都散策地図帖		720	ぬくもりのある日本、みんなが隠れた才能をもっている	
291	京都 上巻 中巻 下巻		K289	上杉謙信 越後の龍、戦国に飛翔する	
K706	北虹 北虹会50周年記念記録誌	北虹会	K289	直江兼統：「天地人」探訪 上・下	武山憲明
724	油絵パーフェクト技法	村松昌三	380	春の七草	有岡利幸
702	アートコミック まんが日本美術史 3	辻 惟雄	K212.5	出羽国ができるころ	山形県立うきたむし記の丘考古資料館
724	油絵 用具と基礎知識	レイ・スミス	490	江戸時代の医療	彦根城博物館
756	小山評定と鑑武者たち	小山市立博物館	490	千葉市の医学と医療	千葉市立郷土資料館
460	田んぼのいきもの・たからもの	南相馬市博物館	291	るるぶ南東北 仙台山形福島'09	
210.4	野望！武将たちの関ヶ原：参戦武将63人の戦い		753	「衆」と「織」の肖像	国立歴史民俗博物館
589	風呂敷	森田知都子	706.31	空閑日動美術館名作選	日動美術館 空閑日動美術館
210.4	躍動する中世	五味文彦	K289	智勇兼備の愛武将 直江兼統	戦国歴史研究会
210	人物なぞとき日本の歴史 3		K289	直江兼統伝	小野榮
210.2	縄文時代の東・西	松戸市立博物館	K289	直江兼統	加束耕三
207	歴史の資料 カラー版	正進社編集部	756	図説・戦国甲冑集 決定版	伊澤昭二
721	岩瀬広隆	和歌山市立博物館	702	黒田長政と二十四騎 黒田武士の世界	福岡市博物館
215.5	三河の古墳	安城市歴史博物館	683	絵図が語るみなと新潟	新潟市歴史博物館
216.3	徳川大坂城	大阪城天守閣	218.3	振り出されたえひめの江戸時代：くらし百花繚乱	愛媛県歴史文化博物館
702	美の人脈	鳥取市歴史博物館	K913	花に背いて	鈴木由紀子
217.2	鳥取土族の西南戦争	鳥取市歴史博物館	K289	直江兼統	
702	戦国騎馬残照	馬の博物館	210.4	戦国城攻め「超ビジュアル」地図	
069.37	馬の博物館所蔵品選集 増補版	馬事文化財団 馬の博物館	K289	上杉謙信	米沢市上杉博物館
721	駆けめぐる馬たち	馬の博物館	773	能面：三井記念美術館所蔵田金剛宗家伝来	三井文庫
702	馬の神様伝説	馬の博物館	212.6	会津若松市史 10 歴史編10	会津若松市史研究会
K754	林久雄「木のあかり」展		756	雛	彦根城博物館
728	樺墨書院展 第45回記念		210.4	黒山に龍はいた	黒田日出男
721	旅 馬と人	馬事文化財団 馬の博物館	K214.1	「天地人リレー講演会」記録集	新潟県立歴史博物館
069.37	馬の博物館所蔵品選集 増補版	馬事文化財団 馬の博物館	559	おがわは苦集に見る鉄砲小道具の用と美	板橋区立郷土資料館
702	馬の神様の様	馬の博物館	K210.08	上杉氏史料研究会講演要旨集 2008年	上杉氏史料研究会
721	駆けめぐる馬たち	馬の博物館	K049	こけしのささやき 上・下	江田忠
789	馬と人を結ぶもの	馬の博物館	387	村の神々	岩崎敏夫
702	戦国騎馬残照	馬の博物館	380	修験道と民俗	戸川安幸
069.37	神奈川とその周辺における馬の民俗調査 1・2	馬事文化財団 馬の博物館学芸部	388	羽前小国郷の伝承	佐藤義則
069.37	長野県小谷村の石造馬頭観音	根岸競馬記念公苑(馬の博物館)学芸部	210.1	日本の社会史 第1巻～8巻	朝尾直弘
069.37	長野県白馬村の石造馬頭観音 1・2	根岸競馬記念公苑(馬の博物館)学芸部	762	日本音楽と芸能の源流	藤井知昭
756	中世初期ユーラシア草原における馬具の発達	根岸競馬記念公苑	210.3	日本農耕文化の源流	佐々木高明
712	馬の彫刻家：池田勇八	馬事文化財団馬の博物館	163	日本のシャーマニズムとその周辺	加藤九祚
788	JRA競馬博物館		502	日本職人技術文化史 上・下	田村栄太郎
757	日本の馬の意匠	馬事文化財団馬の博物館	521	日本建築の特質	太田博太郎
685	馬車の東西文明展	馬事文化財団馬の博物館	521	日本住宅史の研究	太田博太郎
210.3	古代文化馬形の謎	根岸競馬記念公苑学芸部	K602	米沢藩の特産業と専売制：青芋・漆蠟・養蚕業	渡部史夫
489	フェラルの場景：カナダ・セーブル島の再野生馬群	馬の博物館	387	本邦小祠の研究：民間信仰の民俗学的研究	岩崎敏夫
756	象嵌の鏡展：馬を飾る金工	根岸競馬記念公苑	384	神々と村落：歴史学と民俗学との接点	萩原龍夫
756	中世のウォン・社麗な騎士たち	馬事文化財団馬の博物館	385	祖先祭祀の研究	田中久夫
708	馬 あそびの百科	根岸競馬記念公苑 馬の博物館	K614	吉野堰史	吉野堰史編集委員会
726	諷刺画にみる馬：描かれた時代の機智(ウィット)	馬事文化財団 馬の博物館	212.5	羽羽園最上郡新庄古老覚書	田口五左衛門
384	わらうま：その民俗と造形	根岸競馬記念公苑学芸部	361	大正文化	南博
723	坂本繁二郎展：馬の画家	坂本繁二郎	380	日本民俗学	和歌森太郎
757	日本近世の馬の意匠	馬事文化財団 馬の博物館	468	適正規模論：自然・生態・人間	菊池誠
682	馬追い街道	馬事文化財団 馬の博物館	309	探索・近代山形の社会主義運動：東北の近代史研究双書	阿部五郎
739	馬のコイン展：大英博物館秘蔵	馬事文化財団 馬の博物館	361	現代社会学の理論と方法	井上俊
210.09	ホースパレード：華やかなる日本の行列	馬事文化財団	361	文化とは	中村雄二郎
186	馬頭観音信仰のひろがり	馬事文化財団 馬の博物館	724	「油絵」用具と使い方	山内亮
489	ユルリ島の馬：動物行動学的接近の愉楽	木村千花子	702	現代美術のキーワード：アート・スピーク	ロバート・アトキンズ
721	日本の馬の絵：中・近世	根岸競馬記念公苑学芸部	702	近代美術のキーワード：アート・スポーク	ロバート・アトキンズ
186	石造馬の馬頭観音	馬事文化財団 馬の博物館	728	すぐわかる中国の書：古代～清時代の名筆	可成屋
721	野澤如洋：春季特別展 = JOYO NOZAWA	馬事文化財団 馬の博物館	753	すぐわかる茶の湯の裂地	長崎巖
069.37	馬の博物館所蔵品図録	根岸競馬記念公苑学芸部	186	目でみる仏像事典	田中義恭
682	神奈川の街道と馬	馬事文化財団馬の博物館	723	岸田劉生	日本アート・センター
209.3	馬と人間の歴史：考古美術に見る	末崎真澄	702	すぐわかる20世紀の美術	千足伸行
222	三国志をいろうる馬たち	馬事文化財団 馬の博物館	773	すぐわかる能の見どころ：物語と鑑賞139曲	村上湛
759	馬の郷土玩具：風土がはぐくみできた馬500点	根岸競馬記念公苑学芸部	721	すぐわかる画家別近代日本絵画の見かた	尾崎正明
489	馬の進化をさぐる	根岸競馬記念公苑学芸部	720	美術検定：この絵、誰の絵？100の名作で西洋・日本美術入門	佐藤晃子
730	版画に表された馬：ルネッサンスから現代まで	馬事文化財団 馬の博物館	702	近代日本美術家列伝	神奈川県立近代美術館
645	馬と牛	馬の博物館	723	もっと知りたいゴッホ：生涯と作品	閑府寺司
220	馬のシルクロード：馬と馬文化・遙かなる道	馬事文化財団 馬の博物館	721	浮世絵大辞典	国際浮世絵学会
222	大草原の騎馬民族：中国北方の青銅器	東京国立博物館	702	日本現代美術史事典	尾崎信一郎
913.4	絵画にみる平家物語	馬の博物館	773	まんがで楽しむ能の名曲七〇番	村尚也
489	馬ふしぎ展：珍品奇品から幻獣まで	馬事文化財団馬の博物館	K910	米沢時代の吉本隆明	斎藤清一
645	働く馬 = Working horses	馬事文化財団馬の博物館	702	美術批評と戦後美術	美術評論家連盟
385	近世の大絵馬	馬事文化財団	702	日本美術図解事典	守屋正彦
454	五百澤智也の世界	山形県生涯学習文化財団	773	能狂言が見たくなる講座十撰	豊田市能楽堂
454	五百澤智也特集	山形県生涯学習文化財団	K291	イザベラ・バードの日本紀行 上・下	イザベラ・バード
757	20世紀デザイン	ベニー・スバーク	K291	日本奥地紀行	イザベラ・バード
757	Japan living design	日本インテリアデザイナー協会	444	次々に投入される探査機が明かす太陽系のすべて	
758	世界の名作椅子100	織田憲嗣	450	よくわかる地球の科学：地球のしくみをくわしく図解	
758	200脚の椅子	織田憲嗣	451	この真実を知るために：地球温暖化	
385	四季をよそよう折形	荒木真喜雄	215.5	愛知県史 資料編10 中世3	愛知県史編さん委員会
385	折る。包む 日本の造形	荒木真喜雄	216.3	テーマ別くまの光景：大阪城天守閣収蔵戦国合戦図屏風展	大阪城天守閣
721	遠藤香村展 会津に生きた会津の画人	福島県立博物館	708	アート・メゾンインターナショナル Vol.13	
383	扇物語 西洋の扇と女性のよそおい	津田紀代	723	T. L. Foujita : inedit	par Sylvie Buisson

(3) 保管

新規受け入れ資料のデータベース登録
市内小中学校作品貸出
米沢市議会棟アートアセンブリ展示作品貸出
米沢市役所への作品貸出

■収蔵資料数（平成20年度）

平成21年3月31日現在

大分類	19年度までの資料総数	20年度受入資料数	20年度末資料総数
歴史資料	15,092	7	15,099
絵画	1,424	3	1,427
彫刻	286	8	294
工芸	680	6	686
刀剣	64	1	65
書跡	1,557	7	1,564
生活資料	1,617	0	1,617
写真		405	405
	20,720	437	21,157
その他	68		68

21,225

■館蔵資料貸出 26件

■館蔵資料掲載申請件数 660件

■館蔵資料特別利用 44件

(4) 修理

館蔵赤羽刀の修理

- ・刀 銘 羽州米沢住片倉正時作／明治二年八月日
- ・刀 銘 米沢住直信作

館蔵彫刻の修理

- ・鈴木 実「人」木彫 1959年（昭和34）
- ・桜井祐一「壺」木彫 1936年（昭和11）

(5) 博物館環境

I P M

- ・一般・特別収蔵庫の定期清掃
- ・展示倉庫の定期清掃
- ・トラックヤードへの虫捕りテープの設置
- ・トラップ設置による虫の動向確認
- ・館内空調のフィルタの設置（ケミカルフィルタ設置）

■空気質測定 12/4～5（フィルタ設置前）

2009 1/8～9（フィルタ設置後）

■環境モニタによるアルカリチェック

■パッシブドインジケータによる有機酸チェック

管理・運営

(1) 利用状況

平成20年度入館者統計

常設展(月別) (単位:名)					企画展別入場者数 (単位:名)				
月	一般	高校生	小中生	合計	企画展名・会期	一般	高校生	小中生	合計
4月	4,318	91	308	4,717	上杉伯爵家の明治(前期) 平成20年4月19日～5月12日(23日間)	6,515	327	415	7,257
5月	7,523	253	1,194	8,970	上杉伯爵家の明治(後期) 平成20年5月13日～6月1日(19日間)	2,302	53	229	2,584
6月	7,486	259	1,355	9,100	故郷からのおくりもの ふたたび-高橋まゆみ人形展- 平成20年6月7日～7月13日(36日間)	8,166	267	494	8,927
7月	6,657	214	589	7,460	ゲゲゲの鬼太郎と、妖怪不思議ワールド 平成20年7月19日～9月15日(57日間)	12,868	1,137	4,607	18,612
8月	9,727	822	1,888	12,437	国宝「上杉本洛中洛外図屏風」原本特別展示 平成20年2月9日～3月9日(30日間)	6,681	130	970	7,781
9月	7,182	308	781	8,271	没後50年 愛情の画家 椿貞雄展(前期) 平成20年9月27日～10月26日(29日間)	1,911	88	887	2,886
10月	8,050	165	1,211	9,426	没後50年 愛情の画家 椿貞雄展(後期) 平成20年10月29日～11月30日(32日間)	2,021	31	402	2,454
11月	7,188	119	808	8,115	米沢 愛と義のまち 天地人博2009 平成21年1月24日～3月31日(67日間)	42,452	2,057	3,118	47,627
12月	2,287	39	176	2,502		82,916	4,090	11,122	98,128
1月	6,262	194	378	6,834					
2月	17,706	686	1,269	19,661					
3月	20,635	1,265	1,675	23,575					
合計	105,021	4,415	11,632	121,068					

※上記には、「米沢 愛と義のまち 天地人博2009」入館者数を含みます。

※「米沢 愛と義のまち 天地人博2009」の数値は平成20年度分のみ。

(2) 平成20年度発行物

上杉伯爵家の明治

104頁 平成20年4月 1,000冊発行

没後50年 愛情の画家 椿貞雄

142頁 平成20年9月 600冊発行

伝国の杜だより VOL.14

8頁 平成20年9月 5,000部発行

国宝 上杉本洛中洛外図屏風

31頁 平成21年3月(第三版) 2,000冊発行

伝国の杜だより VOL.15

8頁 平成21年3月 5,000部発行

上杉謙信

120頁 平成21年2月(第三版) 2,000冊発行

国宝上杉家文書図説ー古文書が語りはじめたー

160頁 平成21年3月(第二版) 2,000冊発行

(3) ミュージアムショップ商品紹介

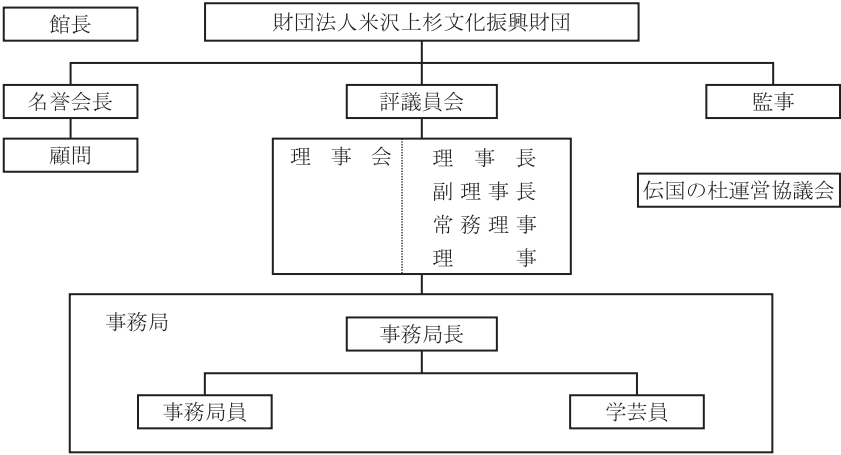
当館ミュージアムショップで販売しているミュージアムグッズの売れ筋ランキングです。

順位	商 品 名
1	花押シール
2	洛中洛外図屏風クリアファイル
3	メモ帳 花押
4	ポストカード 正月の内裏
5	洛中洛外図屏風立体はがき2枚
6	ポストカード 上杉鷹山
7	ポストカード 謙信・景勝・直江
8	手拭い なせばなる／赤
9	ポストカード 川中島 謙信・信玄
10	洛中洛外図屏風デザインはがき(貴人の行列)



▲洛中洛外図扇子

組 織



1. 財団法人米沢上杉文化振興財団

社団法人上杉博物館が平成2年3月に解散し、かわって財団法人米沢上杉文化振興財団が平成2年3月22日に設立され、米沢市立上杉博物館（平成13年9月29日からは米沢市上杉博物館）の管理運営を財団に委託することになった。また、平成18年度より、米沢市上杉博物館の指定管理者として、管理運営を行っている。

この財団は、平成元年、上杉家16代当主隆憲氏より、重要文化財「上杉家文書」・重要文化財「紙本金地著色洛中洛外図」（ともに現在は国宝）・県指定文化財「紙本著色厩図」・重要美術品「太刀銘長船光附打刀拵」の4件が米沢市に寄贈されたことを機として設立されたものであり、地域文化の振興を図るため、歴史・文化に関する調査研究及び美術品の公開展示などの地域社会のより豊かな文化生活に寄与することを目的としている。

役 員（敬称略 順不同）

名誉会長	上杉 邦憲								
顧問	安部 三十郎	山村 明	高橋 幸翁						
	青木 厚一	栗林 金郎							
理事長	上杉 季雄								
副理事長	亀岡 博	舩田 忠雄							
常務理事	川北 正昭								
理事	上杉 紀美子	上杉 虎雄	上杉 信隆	上杉 裕憲	遠藤 恵子	笥 純子			
	小嶋 彌左衛門	佐藤 政一	佐藤 良吉	曾根 伸良	大乘寺 健	種村 信次			
	町田 妃子	松田 俊春	山中 絢子						
評議員	安部 行雄	五十嵐 京子	川合 重穂	九里 廣志	黒田 信介	桑原 君子			
	齋藤 賢二	佐藤 美保子	佐藤 安子	佐野 隆一	鈴木 秀男	高橋 英機			
	高橋 幹夫	手塚 正	新田 妙子	舟山 まり子	本田 忠夫	宮坂 直樹			
	涌井 旦一								
監事	安部 紀子	小林 正夫							

事務局

事務局長	川北 正昭								
事務局員	角屋 由美子	花田 美穂	生熊 郁子	阿部 哲人	安部 理絵	千田 祥子			
	寒河江 大輔	沖田 友紀							

2. 伝国の杜運営協議会

財団法人米沢上杉文化振興財団が指定管理者として管理する米沢市上杉博物館および、隣接する置賜文化ホールで開催する自主事業等の適切な運営を図るために設立された諮問機関。

伝国の杜運営協議会員

本田 勝市（学校教育関係者）	安部 徹（学識経験者）	高橋 由紀男（学校教育関係者）
齋藤 辰彦（学識経験者）	佐藤 詠一（学校教育関係者）	高橋 如水（学識経験者）
新野 裕美（学校教育関係者）	鈴木 のり（学識経験者）	内藤 文徳（学識経験者）
楠 裕行（学識経験者）	五十嵐 さよ子（学識経験者）	本田 和也（学識経験者）
吉澤 彰浩（学識経験者）		

上杉茂憲夫妻大礼服

上杉茂憲大礼服（爵服）一式

明治時代

上衣 背丈 88.0 背幅 40.5

ズボン 丈 98.5 胴回り 83.5

上杉家蔵

上杉兼大礼服（マント・ド・クール）一式

明治34年

上衣 背丈30.0 背幅31.5

スカート前丈96.0 胴回り56.5

トレーン長 368.0 最大幅 196.0

上杉家蔵

明治17年の華族令の施行とともに爵位が授けられた上杉茂憲は伯爵となりました。大礼服は華族・文官・武官等が着用する礼装で、御年賀行事などの際に着用することが法令によって定められていました。

米沢市上杉博物館 年報 VOL. 21

平成21年11月印刷・発行

編集：財団法人 米沢上杉文化振興財団 発行：米沢市上杉博物館

〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1

TEL 0238-26-8001 FAX0238-26-2660

印刷：株式会社 芳文社よねざわ印刷

Feel the arts

伝国の杜
DENKOKU NO MORI

